

第四十一回帝國議會 地方鐵道法案外四件

（地方鐵道法案、輕便鐵道補助法中改正法律案、鐵道船舶郵便法中改正法律案、鐵道營業法中改正法律案）

委員會會議錄（速記）第三回

會議

大正八年二月二十八日午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

戸水 寛人君 粕谷 義三君 福井 三郎君
小林 源藏君 兒玉 好熊君 工藤 善助君
中村 喜平君 西 英太郎君 川崎 克君
正木 照藏君 川村 精之君 綾部惣兵衛君
藤井 善助君 横井藤四郎君 櫻井兵五郎君
前川 虎造君

同月二十七日委員本田恒之君辭任ニ付キ其ノ補闕トシテ同日白田久内君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

内務省土木局長 堀田 貢君
鐵道院理事 中川 正左君
鐵道院理事 佐竹 三吾君
鐵道院理事 永井 亨君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

地方鐵道法案

輕便鐵道補助法中改正法律案

鐵道船舶郵便法中改正法律案

鐵道營業法中改正法律案

○委員長（法學博士戸水寛人君） 是ヨリ開會致シマス、前回ニ引續イテ尙ホ質問ノアル方ハ、今引續イテ質問シテ下サルヤウニ願ヒマス

○小林源藏君 先日モ皆サンカラ質問ガアツタヤウデアリマシタガ、軌道ニ關スル法律ヲ御出シニナル御考ダサウデスガ、此議會ニ間ニ合フヤウニ御出シニナリマスカ

○政府委員（佐竹三吾君） 先回モ申上ゲマシタガ、軌道ニ關スル根本ノ改正ニ付キマシテハ、道路法ノ決定致シマシタ後ニ讓ル考デアリマスガ此際急ニ改正ヲ要シマスル點ダケニ就キマシテハ、其改正案ヲ此議會ニ提出スル筈ニナッテ居リマス

○小林源藏君 此地方鐵道法ニ依ル鐵道ト、軌道條例法ニ依ル軌道ト云フモノニ付テハ、ハッキリシタ區別ヲスルコトガ中々困難デアアルカトモ思ヒマスガ、何カ是ハ標準ヲ以テ區別ヲ必ズ立テ、御在デニナルコト、思ヒマスガ、其主ナル區別ガドノ點ニ於テアリマスカ、承ッテ置キタイト思フ

○政府委員（佐竹三吾君） 鐵道ト軌道トノ區別ノ根本ハ、道路ニ之ヲ敷設スルカ道路以外ニ敷設スルカト云フコトニ依テ、區別ヲ立テル考デアリマシテ、隨テ此地方鐵道法ニ於キマシテモ、第四條ニ其意味ヲ明ニ致シテアルノデアリマス、併ナガラ實際ノ適用カラ申シマシレバ、過日モ御質問ガアリマシタ如ク、專用軌道敷ヲ大部分用キテ居ル軌道モアルノデアリマスカラ、サウ云フ場合ニハ鐵道ト殆ド區別ガナイカノ如ク見ヘルノデアリマス、從來ノ例ハサウ云フノガアリマスケレドモ、今後大部分專用軌道敷ニ依ル如キモノハ鐵道法ニ依ラシメ、大部分道路ニ敷設スルモノハ軌道條例ニ依ラシメル、勿論、多少ノ例外ガ起ルコトハアルカモ知レマセムカ、或ハ道路以外ニ敷設スルカト云フコトニ依テ、區別スル考デアリマス

○小林源藏君 唯今區別ハソナナ方法ニ依テ、或ハシナケレバナラヌカトモ思ヒマスガ、餘リニハッキリシ過ルト、丁度合ノ子ノヤウナモノハ實ニ困デシマウ、或ハ軌道ニ依ルカ、或ハ輕便鐵道法ニ依ルカト云フコトヲ、當業者ノ方ニ疑ガアルコトニナルト、企業者ノ方デ大變迷惑スル、將來モサウデアラウト思ヒマスガ、今現在ノ事實トシテハ、丁度道路ノ上ト軌道ノ上ト半々ニ行キタイモノノガアル、地方鐵道ト軌道ト、其意味カラ云フ丁度合ノ子ノヤウナモノノガ出テ來ルニ相違ナイ、其時ニソレノ御取扱振ハ、企業者ノ方デ軌道條件ニ依リタイト云フカ、地方鐵道法ニ依リタイト云フカ、合ノ子ノヤウナモノ、場合ニハ重キヲドナラノ點ニ置カレルカ、丁度合ノ子ノ取扱振ハ、ドウセラル、御見込デアルカ

○政府委員（佐竹三吾君） 企業者ノ意思ニ依リマシテ何レカノ法規ニ依テ、免許ナリ特許ナリノ手續ヲ致スノデアリマスガ、企業者ノ意思バカリデ其適用ヲ定メル考デアリマセヌ、當局ニ於テ其交通機關ノ目的、ソレカラ經過地ノ狀況杯カラ見て、之ヲ軌道ニスルノガ至當デアルカ、或ハ鐵道ニスルノガ至當デアルカヲ區別スルノデアリマシテ、其區別ハ個々ノ事實ヲ問題トシテ、企業者ノ意思ニモ、又其企業ノ性質ニモ適當スル如キ判斷ヲ立テル積リデ居リマス

○小林源藏君 ソレガ極メテ明瞭ニナルト宜シウゴザイマスケレドモ、非常ニ此點ニ就テハ複雑シタルモノニナッテ來ルドラウト思フ、其結果トシテ、地方鐵道ニ依ラシムル爲メニ

道路ヲ通りタイト云フノヲ道路ヲ通ラナクテ済ムコトモアリマセウシ、或ハ軌道條例ニ依リマスルガ爲メニ、專用軌道ヲ用キタイト思フモノモ、政府ガ干涉シテ道路ヲ通ラセルコトニ訂正セシムルコトモアル、其事ガ法規ノ條項ニ當嵌メルガ爲メニ、企業ノ内容ヲ變更セシメズシテ、此地方鐵道法若クハ軌道條例ヲ適用スル方法ハ無イカ、其點ハドウデアルカ、事實ノ上ニ於テ私共ガ知ッテ居ル所デハ、軌道條例ニ依ラシムルカラ、此線ヲ使ッテハイカヌカラ道路ニ依レト強ヒラレル場合ガアル、又地方鐵道ニ依ルト、道路ヲ通ラナクテ便宜ト思フケレドモ、道路ヲ通ラズシテ、專門軌道ヲ通レト言ハレル場合ガアル、ソレデ此點ニナッテ來ルト極メテ不明デ、私ハ企業ノ計畫ヲ阻害スル場合ガ、往々出來ハシナイカト云フコトヲ憂フル者デアリマス、其點ニ就テハドウ考ヘテ居ラレルカ

○政府委員（佐竹三吾君） 實際問題ト致シマシテハ、御承知ノ如ク日本ノ道路ハ、非常ニ幅員ガ狭イデアリマスカラ、道路ヲ利用シテ軌道ヲ敷設スルコト云フ場合ニハ、其道路ノ擴張ノ爲メニ、多額ノ費用ヲ要スルノデアリマス、ソレデ企業者ハ初メ特許ヲ受ケマスル時ニハ、道路ヲ使用スル考デアリマス、工事ヲ施行スル場合ニハ、其町續ノ裏ヲ通ラナシテ、度々起ルノデアリマス、ソレデ初メ軌道トシテ特許ヲシタ、後ニ工事ヲ施行スル時ニ道路ヲ外ス必要ガアツテ殆ド大部分專用軌道敷ニ依ラナケレバナラヌト云フヤウナ、結果ノ起ル場合ガアルノデアリマス、其線路ノ變更ヲ許シタ結果ハ殆ド其道路ヲ利用シナイヤウニナルノデアリマス、此場合ニ之ヲ鐵道ニ依ラシムル爲メニ特許狀ヲ返納セシムルカ、或ハ其線路ノ變更ヲ許可シナイカ、ドチカラノ問題ヲ決定シナケレバナラヌコトニナリマス、今マデノ取扱カラ申シマスレバ、起業者ノ負擔ヲ成ヘク輕減シテ、サウシテ道路ノ補助機關タル目的ヲ達スルコトガ出來ルナラバ、假令專用軌道敷ヲ多ク用キマシテ軌道トシテ、其儘線路變更ヲ許ススアウ云フ事ガ實際上妥當デアアルカノ如キ場合ガ多クアルデアリマス、ソレデ或場合ノ如キ、初メカラ起業者ガ半分道路ヲ使ッテ半分專用軌道敷ニ依リ軌道トスルカ、鐵道トスルカト云フ事ハ問題ニナラヌデアリマス、道路ヲ初メカラ半分使フト云フコトハ、鐵道トシテ許スコトガ出來ナイ、此所ハ道路ヲ使フモノトシテ許シタ後ニ殆ド道路ヲ使ハナイ、斯ウ云フ

場合ニ其線路變更ヲ求メルガ、軌道條例ノ性質上許サヌト云フコトデ、特許狀ヲ返納サセナケレバナラス、然ラサレハ多額ノ工費ヲ掛ケナケレバナラス、斯様ニナルデスカラ、サウ云フ時ハ行政上ノ處分トシテ、專用軌道敷ニスルト云フコトハ適當デアルト考ヘテ居ルデアリマス、又サウ云フ事ヲシテ許サレタ例モ今マデ多クアリマス、一番初メ出願ノ際ニドテラニ依ラシムルカト云フ事ニ付テハ、殆ド此問題ヲ起シタコトハ無イト心得テ居リマス

○小林源藏君 此問題ハ、私ハ行政上ノ處分ニ委シタクナイト云フ考ヲ持ッテ居ルデアリマス、實際上ノ有様ニ於テ、今政府委員ノ言ハレル通り、半分若クハ大部分道路ヲ使フトキニ、輕便鐵道ヲ願フモ到底許サレナイ、ソコデ軌道ニ依テ願ハウトスレバ、道路ヲ通ラナケレバナラヌト云フノデ、已ムヲ得ズシテ此時軌道ノ許可ヲ受ケルノデス、軌道ノ許可ヲ受ケタル後ニ於テ、專用道路ヲ造ル、專用軌道ヲ造ルト云フコトガ、初メカラ豫定サレテヤラウト思フデモイカヌ、初メ軌道條例ニ依テ會社ノ免狀ヲ受ケタ鐵道敷設ガ、軌道敷設ノ免許ヲ受ケテ、而シテ後段々サウ云フ場合ニ接シタト云フ御話デアリマス、其等ノモノハ、初メカラ專用軌道ニ持ッテ行クカ、軌道條例ニ依ラヌト云ハレル輕便鐵道ニ持ッテ行クカ、大部分道路ヲ通ル積リテアリナガラ、道路ヲ通ル線路ヲ拵ヘテ免許ヲ受ケテ居ル、例ヘバ阪界軌道ガ許可ヲ受ケル場合ニハ、南海ト非常ニ競争ニナルノデ、許可ガ困難デアルカラ、初メカラ專用軌道ヲ造ッテ行クバ鐵道ヲ侵スデナイカト云ハレルカラ、道路ヲ通テ軌道條例ニ適合スルヤウニシテ、鐵道ト軌道ト違フ、軌道ナルモノハ通路ノ補助機關デアル、鐵道ハサウデナイト云フノデ、軌道條例デ免許ヲ得テ、サウシテ後線路ヲ變更シテ、專用軌道ヲ使フト云フノデアリマス、初メカラ此道路ヲ通テ行クト云フコトハ、イケンイト云フコトヲ知ッテ居ルデモ、サウ言フト許可サレナイ輕便鐵道ヲ願フニハ、輕便鐵道ノ道路ノ上カラ、ソレデハ許可サレヌ、已ムヲ得ズサウスル、許可ヲ得レバドウスルカト云フト、今ノヤウナ專用軌道ヲ許シテ敷キタイト變更ヲ願フテ來ル、大變廻リクド、法律ノ性質トシテ、已ムヲ得ズサウ云フ事ヲシナケレバナラス、今日地方鐵道法ヲ作り、一方軌道條例モ作ラレト云ハレルカラ、サウ云フ合ノ子ハドウシテ處置シテ行クカ、又箇々件々ニ付テハ多少ノ違ガアリマセウガ、其方針ハ立テ、行カレテ斯ウスル、專用軌道道路ハ雙方使テ來ルモノハ、ドナラノ法律ニ依ル、ソレニ付テ確タル御意見ノ定マタモノハ無イノデアルカ、必ズアルダラウト思ヒマスガ、

○政府委員(佐竹三吾君) 御答致シマスガ、今ノ御話ノ如キ場合ハ、大都會ニ頭ヲ出シテ居ル軌道、即チ大都會ト其附近ノ、或ハ隣接ノ相當ノ都會トヲ連絡スル軌道、ソレニ多ク例ノ起ル話デアリマシテ、隨テ是ハ前ニ申シマシタ如ク、大都會ト其附近トヲ連絡スル交通機關ニ付テハ、普通ノ鐵道法ニ據ラシムルコトモ如何カト思ハレル點モアリマス、ソレカラ普通ノ軌道條例ニ依ラシムルト云フ事モ、困難ノ場合モアリマス、サウ云フモノニ付テハ、當局ニ於テモ更ニ目下攻究シテ居ルノデアリマシテ、大都會ニ於ケル交通機關ノ準據法ト云フモノヲ、或ハ別ニ定ムルノガ適當デアルカモ知レヌ、其點ハ目下調査中デアリマス、併シ御話ノ如キ、途中ハ專用軌道開敷デアル、サウシテ頭ト尻、起點ト終點ガ大都會ノ道路ヲ利用シテ居ル、斯ウ云フヤウナモノハ、道路ノ補助機關トシテ道路條例ニ依ラシムルノガ、或ハ適當カモ知レヌノデアリマス、其點ニ就キマシテハ、或ハ相當ノ時機ニ立法致スヤウナ運ビニナルカト思フデ居リマス

○小林源藏君 ソレノ爲メニダケ特別ニ立法ヲ爲サルノモ隨分繁雜ナ事デアルト思ヒマスガ、今地方鐵道法ガ折角出來、軌道條例ガ又新タニ改正シテ作ラレト云フ所マデ進ント所デアリマス、今ノ問題ハ如何デス、解釋ヲ內務省ト評議セラレテ、ドウ云フ處置スル積リト云フコトヲ、必ズシモ今日デナクテ宜シウゴザイマスガ、地方鐵道法若クハ軌道條例ニ依テ、大體斯ウゴザイマス、二處分スルト云フコトノ標準ヲ御示シ爲サルコトガ出來マス、私ハ別ニ法律マデ拵ヘルニ及バヌカト思フノデアリマスガ、

○政府委員(佐竹三吾君) 軌道條例ノ改正ハ先程申シマシタ如ク、此際ニ於キマシテハ、極メテ應急ノ事項ダケデアリマシテ、之ヲ根本ノニ改正セラル、コトハ、道路法ガ決定シ、ソレカラ道路法ノ施行規則ガ定マリマシタ後ニ之ヲ定メマシテ、次ノ議會ニ提出スルヤウナ運ビニナルト考ヘテ居ルノデアリマス、其際ニ是等ノ問題ニ就テモ更ニ徹底的ノ規定ヲ設クルコトガ、或ハ適當カモ知レヌト思フノデアリマス、私ノ別ニ立法スルト申シマス、ハ、詰マリサウ云フ意味デアリマス、今日ニ於テ其規定ガ無イノデアリマス、其期間ニ十分調査ヲ遂ゲマシテ、規定ヲ設ケタナラバ如何カト思フノデアリマス

○小林源藏君 此第一條ノ所ニ此專用鐵道ノ事ガ書イデアリマスガ、是ハ專用鐵道ガ政府ノ鐵道ガ地方鐵道ト接續スルモノダケニ就テ、監督其他ノ事項ヲ命令ヲ以テ定メラレト云フコトニナッテ居リマスガ、接續セザル所ノ專用鐵道デモ、隨分大切ナモノガアルダラウト思ヒマスガ、是ハ監督官廳ハ、ウツチヤリ放シニシテ置イテ宜シイノデアリマスガ、

マシテハ、勿論行政上ノ取締ガ必要デアアルノデアリマス、相當ノ取締規則ガ必要デアリマス、併ナガラ其取締ノ目的ハ、專ラ警察ニ關スル事デアリマス、即チ內務行政ノ範圍內ニ於テ取締ヲスルト云フコトガ適當カト考ヘテ居ルノデアリマス、併ナガラ一般鐵道ニ接續スルモノニ在リマシテハ、一般鐵道ニ用井テ居リマスル車ガ、專用鐵道ニ入リマスルシ、專用鐵道ノ事ガ、又一般鐵道ニ入ッテ來ルノデアリマス、專用鐵道ハ、其個人ナリ或ハ會社ノ專用ニ供スルモノデアリマシテモ、取締ノ上ニ於キマシテハ、全然警察上ノ取締ニ委任スルコトガ出來ナイト考ヘマシテ、隨テ此第一條ノ是ダケニ就テハ特ニ規定ヲ設ケル、此規定ハ矢張鐵道ヲ監督シテ居ル主務大臣ガ共規則ヲ定メルト云フ、斯ウ云フ意味デアリマシテ、其外ニ即チ接續セザル專用鐵道ハ、內務大臣ガ或ハ直接、或ハ地方長官カラ取締規則ヲ作ラシムルト、斯ウ云フ意味デアリマス、全然其取締ヲ放任スルト云フ考デアリナイノデアリマス

○小林源藏君 今マデ專用鐵道ニシテ、或ハ地方ノ其關係地方ノ人民、若クハ荷主ノ希望ニ依テ、矢張他人ノ荷物ヲ運ビ、或ハ他人ヲ運ンデ運賃ヲ取ッテ居ル專用鐵道モアルト思フデス、殊ニ此專用鐵道ト云フモノハ、專用鐵道ノ所有者ガ専用ヲシテ、外ノ者ニ使ハセナイト云フ、マア大體ノ趣旨デアアルノデスカラ、非常ニ專用鐵道ヲ持ッテ居ル所ノ者ガ、或ル意味ニ於テハ特殊ノ利益ヲ得ル譯デアル、ソレデ動モスレバ此專用鐵道ナルモノハ、非常ニ專用鐵道所有者以外ノ者ノ利益ヲ阻害スル結果ニナル場合ガ、往住ニシテアルト思フノデスカラシテ、是ハ矢張監督官廳ノ許可ヲ得テ、專用鐵道ヲ造ラセラルコトニシタ方ガ宜イカノ如クニ思ヒマスガ、ドウシテモ是ハ自由放任ト云フコトガ、適當ダト思フデ居ラル、ノデスカ

○政府委員(佐竹三吾君) 是ハ先刻申上ゲマシタ如ク、自由放任デアリナイノデアリマス、矢張行政上ノ取締規則ニ依テ束縛スル考デアリマス、其取締行政廳ガ、內務系統ノ行政廳デアルカ、或ハ鐵道運輸ヲ監督シテ居ル行政廳デアルカト云フ違ダケデアリマス、決シテ自由放任ニナル譯デアリナイノデアリマス、ソレカラ運賃ヲ取ッテ居ルモノハ御話デアリマスガ、專用鐵道ニシテ運賃ヲ取ッテ居ルモノハアリマセヌ、ソレカラ又專用鐵道ガ、他人ノ物ヲ運搬スル場合ガアルト云フ御話デアリマスガ、是ハ專用鐵道規則ニ依リマシテ目的外ノ使用ヲ許スコトノ出來ルコトニナッテ居ルノデアリマス、其目的外ニ使用ヲ許サレマシタトキニハ、ソレヲ利用スルニ付テ、相當ノ費用ヲ拂フト云フコトハアルノデアリマス、是ハ普通ノ運輸ト云フコトハ、全ク性質ガ違ウノデアリマシテ、一種ノ手数料ノヤウナ、使用料ノ性質ノ

モノデアリマスカラ、運賃ト之ヲ同視スルコトハ、出来ヌノデアリマス、即チ公衆ガ勝手ニ之ヲ使フコトガ出来ルト云フモノト、マルデ性質ガ違フテ居ルノデアリマスカラシテ、營業法モ專用鐵道ニハ適用ガナイノデアリマス

○小林源藏君 專用鐵道ガ或ル場合ニ於テハ、警察命令、警察ノ取締ダケニ限ラズ、ヨイ場合ガアリマセウケレドモ、或ル場合ニ於テハ、非常ニ其公衆ニ利害關係ガアル所ガアルデス、譬ヘテ見レバ、石炭ヲ掘出ス石炭會社ガ、自分ノ專用鐵道ヲ拵ヘル所ガ其附近ニ他ノ石炭會社ガ幾ツモアルケレドモ、モウ一本專用鐵道ヲ敷イテシマウト、其規定ヲ以テ二本敷クナイ場合ガアル、ソレガ是ダト接續スル規定ヲ命令ヲ以テ決定ムトアリマスカラ、停車場ノ直グ間近ヘマデ持ッテ來テ接續シナケレバ、警察命令ダケデ、何モ關係業者、竝ニ鐵道ノ事ニ就テノ智識アル監督官廳ノ眼ヲ離レテ、自分ダケ利益ヲ壟斷スルコト云フコトガ出来ル、多クノ場合ハソレダラウト思フ、ソレデ極ク單純ニ競爭者モ、何モ無イヤウナ場合ニハ差支ナイデスケレドモ、專用鐵道ヲ必要トスルヤウナ場所ニハ、往々ニシテ其利害ノ關係ガアル、現ニ常磐線ノ如モ地方杯ニ於テハ、此專用鐵道ヲ敷イタモノト敷カナイモノト間ニ於テハ、非常ニ目ニ專用鐵道ヲ持タナイ者ガ遭ッテ居ルノデアリマス、運賃ハ取ラナイト仰シヤルケレドモ取ッテ居ル、其運賃ニ代ルベキモノハ非常ニ高價ナモノヲ拂ッテ居ル、何所ニモ多クハサウナテ居ラウト思フ、ソレデ寧ロ專用鐵道ト云フモノニ付テハ、矢張鐵道ノ智識アル所ノ監督官廳ガ接續スルコトガ、私ハ或ル場合ニ於テハ必要ダト思フ、サウ云フコトヲ認メテ御在デニナリマスカラ、佐竹君ハ常磐線等ニ付テハ、十分御承知デアルト思フテ居リマス、輕便鐵道ハ接續シテ居リマス、接續シナイ場合デモ同ジ事ガ出来得ルノデアル

○政府委員(佐竹三吾君) 專用鐵道ニシテ經濟上値打ノ多イモノハ、多クハ普通ノ鐵道ニ接續シテ居ルモノダラウト考ヘテ居リマス、若シ接續シテ居リマセヌ時ニハ、一々其荷物ノ積替、積卸ヲシナケレバナラヌノデアリマスカラ、非常ニ貨物ノ澤山出マスル專用鐵道ヲ接續セズシテ、敷設スルト云フ、サウ云フ不經濟ナ事ヲスル者ハ無イダラウト考ヘテ居リマス、接續セザル專用鐵道ノ如キハ、極メテ效用ノ輕微ナモノデアリマシテ、隨テ之ヲ取締ル上ニ於テモ、餘程方針ガ變ナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、デ一體鐵道ヲ行政上取締ルハ、鐵道ガ公衆ノ運送機關デ、即チ公衆トノ關係ヲ持ツト云フ點カラ取締ルノデアリマシテ、專用鐵道ノ如キ鐵道所有者一個人ノ利益ノ爲メニ用キルモノハ、全ク取締ル目的ヲ異ニスルノデアリマスカラ、其目的ニ應ズル如キ取締規則ヲ作レバ、ソレデ十分デアラウト考ヘテ居リマス、

ソレカラ他人ノモノヲ專用鐵道ニ於テ運ブト云フコトハ、今日ノ專用鐵道規則ニ於テモ用キラレマスガ、他日之ヲ改正スル必要ガ、或ル程度マデハ認メル必要ガアルト云フノデアリマス、然レドモ常磐石炭地方ニ於ケル、入山採炭會社ノ專用鐵道杯ガ、セツモハツモ他ノ炭礦ノ炭ヲ運ビマスルモノニ付テハ、サウ云フ目的ノ外ノ使用ヲ許スト云フ事ガ、果シテ行政上適當デアルカ否カ、自分ノ物、或ハ工場或ハ個人ノ使フベキ機械ヲ運搬スルコトカ、或ハ工場ニ居ル職工ノ日常ノ必需品ヲ運ブコトカ、斯ウ云フヤウナ場合ニ、所謂目的ノ外使用ヲ止メルノガ相當デナイカト思ヒマス、ソレデアリマスカラ、其線ハ行政上ノ取締如何ニ依テ、何レトモ定メルコトガ出来ルノデアリマシテ、若シ汎ク目的ノ外使用ヲ許シタガ爲メニ、普通ノ鐵道ト殆ド結果ニ於テ異ナラヌト云フヤウナ場合ニ、サウ云フ事ヲ許スコトガ出来ナイノデアラウト考ヘテ居リマス、隨テ入山採炭會社ノ持ッテ居リマス專用鐵道ヲ、輕便鐵道ニ變更スルヤウニ昨年此方カラ通牒ヲ出シマシテ、其通牒ニ依テ、輕便鐵道ノ免許申請ヲ致サセタノデアリマスカラ、サウ云フ方法デ之ヲ免許サセルコトガ出来タノデアリマス、ソレカラ北海道ノタ張炭山地方ニ於キマシテモ、ソレト同ジヤウナ專用鐵道ガアルノデアリマスカラ、是モ輕便鐵道ニ變更セシムルヤウニ、目下其手結中デアリマスカラ、サウ云フ事ニナリマスレバ、御心配ニナリマシタヤウナ點ハ少シモ無イト考ヘテ居リマス、ソレカラ普通鐵道ニ接續シテ居ラナイ專用鐵道ノ如キハ、是ハ極メテ價值ノ或ハ効用ノ少イモノデアリマスカラ、其地方ニ於ケル警察官ノ取締ニ委任致シテモ、何等差支ハナイト考ヘテ居リマス

○小林源藏君 農商務省ガ森林鐵道中ニ大キイモノヲ持ッテ居リマス、彼等ハドウデスカ、彼儘ニシテ居ッテ、矢張專用鐵道ト云フ分ニ入ルノデアリマセウカ

○政府委員(佐竹三吾君) 現行法ニ依リマスレバ、私設鐵道法ノ九十一條ニ「一個人又ハ一會社ニ於テ個人ノ專用ニ供スル爲メ敷設スル鐵道ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」ト云フ事ニナラシメマシテ、此規定ニ依リマスレハ、一個人又ハ一會社ニ限ルノデアリマシテ、公共團體ガ敷設スル場合、或ハ農商務省デアルコトカ、或ハ製鐵所、或ハ陸海軍デアルコトカ、斯ウ云フ國家ガ專用鐵道ヲ敷設スル場合ニ於キマシテハ、全ク規定ガ無イノデアリマス、ソレデ今回地方鐵道法案ニ於キマシテハ、公共團體又ハ私人ト云フ事ニシマシテ、公共團體ノ如キハ、此專用鐵道規則ノ支配ヲ受ケルコトニ致シタノデアリマス、農商務省ナリ、陸海軍ナリ、政府ガ敷設シマス專用鐵道ニ付キマシテハ、是ハ政府ガ政府ニ向テ專用鐵道ノ免許ヲ與ヘルト云フ事ハ、行政上斯

ノ如キ事ガ出来ナイノデアリマスカラ、他ノ方法ニ依テ設計工事ノ取締ヲスル考デアリマシテ、專用鐵道規則ハ適用シナイ積リデアリマス

○小林源藏君 農商務省ガ森林鐵道トシテ、青森縣杯ニ於テ非常ニ長イ鐵道ヲ持ッテ居ルノデスガ、ア、云フモノハ國有鐵道ニ編入シテシマデ、一般公衆ノ用ニ供サシタガ、非常ニ便利ダラウト思ヒマスケレドモ、是等ハ意見ニ屬スル事デアリマスカラシテ、尙ホ將來改定ヲ願フト云フコトニ止メ置キマス、三十五條ノ規定ガ、先日來皆樣カラシテ御質問モアリマシテ、實際適用ノ上ニ於テ、中ニ困難ナ問題ガ生ジテ來ルニ相違アリマセヌガ、政府ガ此規定ヲ設ケラル、ニ至ッタト云フノハ大ナル進歩ニシテ、是マデノ命令書デ以テ、非常ニ嚴重ナ政府萬能ノ命令ノ權力ヲ取ッテシマデ、會社ノ利益ヲ保護スルコト云フ事デスカラ、極ク良イ規定ト思ヒマス、是ガ四十一條ノ附則デ「免許若ハ指定許可又ハ認可ニ附シタル條件ニシテ本法ニ抵觸スルモノハ其ノ效力ヲ失フ」トアリマスカラ、是マデ免許ヲ受ケタモノニ對スル其免許ノ條件中デ、鐵道ニ接近シ、若クハ並行シテ鐵道ヲ敷設シタル場合ニ於テ何等ノ損害ガアラウトモ、文句ヲ言フコトガ出来ナイト云フ事ハ、軌道ニモ輕便鐵道ニモ皆ナ其通り書イテアッタト思フ、ソレハ效力ヲ失ッテ、既ニ此法律改正以前ニ於テ其命令ノ下ニ敷設シタル所ノ鐵道デモ、此三十五條ニハ均霑スル譯デアリマセウカ

○政府委員(佐竹三吾君) 御解釋ノ通りノ積リデゴザイマス

○小林源藏君 軌道條例ガ來年ノ議會位ニ提出スル積リト仰シヤイマスガ、其間ニ持ッテ行ッテ、斯ウ云フ事實ガ起テ來タ時ニハドウナリマスカ

○政府委員(佐竹三吾君) 丁度三十五條ヲ準用スル改正ヲ出ス積リデゴザイマス、此議會ニ...

○小林源藏君 サウデスカ、ソレカラ買收ノ場合ノ事デゴザイマスガ、此レニハ兼業ハ買收ハシナイト云フ事デ、兼業ニ關シテハ何等ノ規定ガ無イ、地方鐵道會社ガ兼業ヲ有ッテ居ッテ場合ニ、其兼業ハドウナサル御積リデアアルカ

○政府委員(佐竹三吾君) 兼業ハ此法律ノ支配スル範圍テハナイノデ、是ハ鐵道ニ關スル法律デアリマスカラ、鐵道ヲ買收スルト云フ事ダケヲ規定致セバ、十分デアラウト思フ、若シ會社ガ兼業ヲ有ッテ居レバ、其兼業ニ就テ買收スル必要アリト認ムルトキニハ、又別ニ立法ヲスルノガ相當デアラウト思ヒマス、鐵道ヲ買收スル規定ダケ置ケバ、此法律ノ目的ハ達スルコトガ出来ルノデアリマス

○小林源藏君 鐵道ヲ買收セラル、ガ爲メニ、其兼業ヲ引離シテ處分スレバ、非常ニ困難ヲ感ズルトカ、色々複雑ナ

ル有様が出テ来ルト思フ、地方ノ鐵道ニ既ニ兼業ヲ許シテ居ル以上ハ、其鐵道ヲ買收スル場合ニ於テ、兼業ヲドウスルカト云フ事ヲ、此法律ニ規定シテ置カヌト云フコトハナイ筈デアル、現ニ鐵道國有法ニハ、鐵道ヲ國有ニスル場合ニ於テ、兼業ノ買收モ出來ルト規定シテアルノデアリマスガ……

○政府委員(佐竹三吾君) 兼業ニハ際限ガ無いノデアリマシテ、一例ヲ申上ゲマスレバ、土地建物ノ賃貸借ヲ兼業スルカ、或ハ自動車營業ヲ兼業スルカ、或ハ海運ヲ兼業スルカ、或ハ「ホテル」トカ遊園地ヲ兼業スルカ、或ハ又電燈電流ノ供給トカ、又ハ鑛山ノ經營トカ、石材ノ採取トカ、殆ト兼業ニ付テハ際限ガ無いノデアリマス、若シ之ヲ買收スルト云フコトニナリマスレバ、ドウ云フ兼業ヲ一體買收スルデアルカ、目的ノ定マデ居ラナイ兼業ヲ茲ニ買收スルト云フ事ヲ規定スルコトハ、此法律ノ趣旨トシテドウカト考ヘルノデアリマス、鐵道國有法ノ時ニハ、其買收スベキ鐵道ガ十七箇所ト定メラレテ居タノデアリマスガ、其會社ガドウ云フ兼業ヲ有テ居ルカト云フコトハ、其會社ノ買收ト同時ニ分ルノデアリマス、ソレデアリマスガ、併セテ兼業ヲ買收スルト云フコトヲ規定シテモ差支ナイノデアリマスガ、是ハ一般

的ノ規定デアリマシテ、ドノ鐵道ヲ何時買收スルカ、時期モ鐵道ノ名モ分ラヌノデアリマス、隨テドウ云フ兼業ヲ有テ居ルカト云フコトモ分ラヌ譯デアリマス、是ハ唯、鐵道ヲ買收スルト云フ、ソレダケノ規定ヲスルヨリ他ニ途ハナイノデアリマス、若シ國有法ノ如ク、鐵道會社ノ買收サレルモノガ、具體的ニ定マデ居ルトキニハ、此兼業ハ自ラ分ルノデアリマスガ、之ヲ買收スルノハ、當然デアアルカト考ヘルノデアリマス

○小林源藏君 鐵道國有法ノ場合ニモ、兼業ハ必ズシモ買收シナケレバナラヌト云フコトモ無ケレバ、強制シテ買收スルト云フコトモ書イテ居ラナカッタ思フ、寧ろ協定ニ依テ買收スル、買收スル場合ノ其算定ノ方法等ガ規定サレテ居タト考ヘマス、此法律ニ就テモ、第三十條デ、地方鐵道ノ全部又ハ一部買收ヲ政府ガセントスルトキニハ、地方鐵道業者ハ之ヲ拒ムコトヲ得ズトアリマス、サウスルト鐵道ヲ買上ゲラレテ、兼業ガ成立タナイト云フ場合ニ、其鐵道買收價額ハキチント定マデ居ルカラ、兼業ニ對シテ何等カノ規定ガナケレバ、其會社ハ非常ニ迷惑スルト云フコトニナル、鐵道ダケヲ取上ゲラレテ、兼業ダケハ獨立スルコトガ出來ナイモノガ假リニアツタ場合ニハドウナルカ他日私ハ此問題ハ問題トシテ起テ来ルト思フ、此法律ニ於テハ兼業ノ買收ノ規定ガ無イカラ、始末ノ付ケヤウガ無クナルヤウニナリハセヌカト思フノデアリマスガ……

○政府委員(佐竹三吾君) 現在ノ輕便鐵道ノ方ノ命令

書ノ中ニモ、兼業ノ買收ノ規定ハ無いノデアリマス、唯、鐵道ヲ買收スルト云フ規定ダケデアリマス、鐵道國有法ニ於テハ、今申シマシヤウナ理由ニ依テ、兼業ハ具體的ニ分ルノデアリマス、現在ノ免許ニ附シテ居リマス命令書ノ中ニモ、兼業ニ付テハ買收ノ規定ハアリマセヌ、斯ウ云フ次第デアリマスルカラ、此法律ニモ之ヲ書カナカッタノデアリマス、併ナガラ若シ兼業ヲ併セテ買收シナケレバ、成立スルコトガ出來ナイトカ、或ハ兼業ヲ併セテ買收スル必要アリト認メマシタトキニハ、其兼業ノ買收ノ理由ヲ具シテ、法律案ヲ提出スルナリ、或ハ豫算ニ於テ協賛ヲ求ムルナリ、相當ノ方法ヲ講ズルガ至當ト考ヘテ居リマス、唯、是ハ鐵道ガ必要デアル場合、其鐵道ヲ政府ガ買收スルト云フ權能ヲ規定スレバ、ソレデ此法律ノ目的ハ達スルト考ヘテ居リマス

○小林源藏君 政府ガ兼業ヲ買收スル必要ヲ認メテ買收スル場合ニハ、法律ヲ御出シニナツテモ、豫算デ出サレテモ、協賛スレバ宜イカモ知レマセヌガ、會社ノ側カラ云ツテ、權利ガ確保サレテ居ラナイ、現ニ買收セントスルトキハ、之ヲ拒ムコトヲ得ズトアル、其代リニ價額ノ算定ハ斯ウ云フ風ニスルゾト云フ風ニナツテ居ラナケレバ、鐵道ハ買ハレタガ、殘ル所ノ兼業ニ付テハ何等ノ保障モナイカラ、非常ニ損ヲシナケレバナラヌト云フ場合ガ出テ来ルト思フ、私ハドウシテモ兼業ニ付テ、何等カノ規定ガ無いト云フノハ不備デアルト思フ、現ニ是カラ買收シヤウセラル、鐵道ニ付テ、必ズ是ガ起テ来ルト思フ、ソレデ已ムヲ得ナケレバ、兼業ヲ買收シテ、ソレヲ今度ハ政府ガ自由ニ賣ルト云フヤウナ風ニデモセラルルカ、何等カノ方法ニ依テ、此鐵道ヲ既ニ買收セラル、以上ハ、兼業ニ對シテモ何等カノ規定ガ無ケレバナラヌト思フ、此法律ハ總テ決シテ會社ヲ建ゲヤウト云フ意思ハ一ツモ無い、會社ニ利益ノ無イヤウナ餘リニ無理ノ事ハナイヤウデ、總テ專制時代ノ遺物ハ取除ケラレテ、餘程民主的ニ出來テ居ルト思フ、ソレデアアルカラ鐵道ヲ買收サレタ場合ニハ、會社ハ損ヲスル、鐵道ノ買收ニ依テ儲カッタ金ヨリモ、遙ニ損ヲスル、遙ニト云フノハ誇張デアアルカ知ラヌガ、兎ニ角損ヲスル場合ガ出來ル、或ハ兼業ダケハ成立シ兼業ルト云フ場合ガ出來テ来ル、サウ云フ場合ニハ、何等カノ規定ヲ必要トシナイカ……

○政府委員(佐竹三吾君) 今ノ御質問ハ、兼業ヲ併セテ買收スベシト云フ、政府ノ義務ヲ此所ニ規定シヤウト云フ御質問ノヤウデアリマス、或ハ買收スルコトヲ得ト、買收ノ出來ル權利ヲ政府ニ與ヘヤウト云フノデスカ、御質問ノ點ハサウデスカ

○小林源藏君 其所ガ問題ダト思フ、何デモカンデモ全部買收シナケレバナラヌト云フノデハ、會社ガ買收セラレナクテ

モ宜イモノマデモ、買收ヲシロト云フコトマデ言フノデハナイ、會社ノ方デ買收ヲシテ貴ヒタイト云フコトデアッタナラバ、買收ヲスルト云フ位ノ程度デ宜カラウト思ウテ居リマス

○政府委員(佐竹三吾君) サウスルト矢張買收スル權利ヲ認メルト、一向會社ヲ保護スルト云フコトニハナラヌヤウニ考ヘマス、御話ノ如ク營業ヲ離シテハ鐵道モ成立タヌトカ、鐵道ヲ取ラレテハ兼業モ成立タヌト云フヤウナ場合ハ、政府ハ買收スル義務アルモノトシナケレバ、今ノ御心配ノヤウナ點ハ、救済サレナイト考ヘルノデアリマス、ソレデ私ノ考デハ、前ニ申シマシタ如ク、政府ニ必要ナイモノハ買フコトハ出來ナイト思ヒマス、デスカラ政府ガ兼業ヲ必要トスルナラバ、合セテ買收スルガヨシ、政府ノ必要ノ爲メニ買フ、會社ノ爲メニ特ニ買收スルト云フコトハ、是ハドウモ政府トシテ出來ナイ事デアラウト思ヒマス、ソレデ若シ鐵道ヲ離シタナラバ、兼業ガ成立タナイト斯ウ云フ場合ニハ、何カ救済ノ方法ハナイカト云フ御話デアリマスレバ、具體的ニ必要ノ起ツ場合ニ、相當ノ法律ニ依ルナリ、或ハ豫算ニ依ルナリ、其豫算ノ協賛ノ場合々々ソレヲ決メルノガ至當デアツテ、原則トシテハ、必要デアアルカナイカト云フコトガ定テカラデアル故ニ、兼業ヲ此所ニ買收スルコトヲ得ト云フコトヲ規定シテ置クコトハ、立法上ノ形式カラ云ヒマシテモ、當ヲ得ナイヤウニ考ヘマス、併シハ御意見デアリマスガ、意見ノ違ト云フコトニナルカモ知レマセヌガ、サウ云フ意味デ鐵道ダケノ規定ヲ致シマシタ

○小林源藏君 既ニ政府ガ強制シテ鐵道ヲ買收スル以上ハ、不必要ナルモノデモ、政府ガ附帶シテ買收シナケレバナラヌノハ當然ノ事ト思ヒマス、併シハ御意見デスカ、今政府委員ハ、政府ニ不必要ナルモノハ買收スルコトハ出來ナイト言ハレマスケレドモ、一面ニ強制シテ買收スル以上ハ、不必要ナルモノデモ、買收シナケレバナラヌ場合ガアラウト思ヒマスガ、是ハ意見ニナリマスカラ先ヅ此位ニシテ止メテ置キマス

○委員長(法學博士戸水寛人君) モウ質問ハアリマセヌカ

○小林源藏君 モウ一ツアリマス、二十一條ノ所デスカ、是等ハ私設鐵道ノ法ニ依ルト、運賃ノ制限ガアツタノガ、今度ハ運賃ノ制限ヲ解イテ、必要トスルダケノ運賃ヲ取ラシテヤラウト云フ御説明モアツタヤウデスカ、是マデノ取扱デハ、營業哩ヲ殖シテ、運賃ヲ高クスルト云フコトニ書イテ居タ場合ガアルノデスカ、即チ二十哩ノ營業哩デアッタモノヲ四十哩アリトシテ、ザウシテ運賃ノ制限ダケヲ掛ケルト云フコトニシテ居リマシタガ、今度ハ運賃ヲ確立シテ、哩數ニ依テ營業サセルト云フ積リデスカ、或ハ今マデ通りニ爲サルノデ

アリマス

○政府委員(佐竹三吾君) 今マデハ營業哩ヲ定メマス

トハ、貨物ニ依テ致シテ居リマシタ、ソレハ政府ノ鐵道ト連
帶ヲ致シテ居リマスル會社ニ於テハ、鐵道ノ賃率ガ違ヒマス
ト、計算ガ非常ニ面倒ニナリマス、鐵道院ノ定メマシタ
賃率ヲ適用スル、併ナガラ其賃率ニ依リマスル、小サナ鐵
道ニ取テハ非常ニ利益ガ少ナイノテアリマス、ソレデアリマ
スカ、營業哩ノ方デ加減致シマシテ、今御話ノ如ク二十
哩ヲ四十哩ノ營業哩ニ致シマシテ、鐵道院ノ賃率ト統一シ
テ居リマス、ソレデ此法律ガ施行セラレタ上ニ於テモ從來ト
同ジニ認メル積リデ居リマス、サウシテ營業哩ニ付テハ、矢
張認可ヲ受ケテ之ヲ決メサセルコトニスル考デアリマス

○中村喜平君 二條三條ニ就テ、昨日カ一昨日カ御尋ニ
ナタ所ガ、此地方鐵道ニ就テ見マス、三條六時ト云フコ
トニナテ居リマス、之ニ對シテ此二條三條ニハ、場合ニ依
テハ之ヲ四時ハ、又ハ二時六時ト爲スコトヲ得テ、動
カモ變ヘルコトガ出來ルコトニナテ居リマス、シマス此
現今ノ三條六時ト云フノデハ、施行上遺憾ノ點ガアルト云
フノデ、本案ノ如ク定メタル斯ウ云フノデスカ、此附則ノ第
二條第三條ノ規定ハ、舊法ニ依リテ免許又ハ指定ヲ受ケタ
ルモノヲ、無期限ニ御認ニナルト云フコトデスカ、ソレヲ御尋
シマス

○政府委員(佐竹三吾君) 是ハ既ニ得テ居リマスル權利
デアリマス、之ヲ尊重致シマシテ、無期ニ認メル積リテ
居リマス、詰マリ會社ノ意思ニ依テ變更サレヌ限リハ、之ヲ
變更セシムルト云フ考ハナイノデス

○委員長(法學博士戸水寛人君) 中村君ハ質問ハ濟ミ
マシタカ

○正木照藏君 段々政府委員ノ答辯ヲ承リマス、此法
案ト軌道條例ニ改正ヲ加ヘルト云フ其改正ノコトハ、非常
ニ密接ナ關係ヲ持テ居リマス、考ヘマスガ、ソレナラ此軌
道條例ノ改正案ヲ御作リニナルマデ、之ヲ延バシテハ如何デ
スサウスルト何カ實際ニ差支ガゴザイマセウカ、是ハ軌道條
例ト道路法トニ關係ガアリマスガ、ソレガ定タ上ニ、又之ヲ
改メルヤウナコトガアテハナラヌカラ、之ヲ延シテ來年ニ致
シテ、一結ニシタラ都合ガ好クハアルマイカ、軌道條例ヲ改
正シ道路法ヲ改正シテ又改正スルコトニナルト、如何ニモ
錯雜シタモノニナルカラ、此法案モ軌道條例ノ時ニヤルト、
都合ノ好イコトニ思ハレマスガ、サウシテハドウ云フ不都合
ガアリマス

○政府委員(佐竹三吾君) 最も差當ッテ此法律ヲ必要ト
致シマスノハ、三十五條ノ如キ、此規定ニ依リマシテ相當ノ
救済ヲ必要トスル鐵道ガアルノデアリマス、現ニ工事ヲシテ

居リマスル政府ノ鐵道ニ併行シテ、或ハ接近シテ私設ノ輕
便鐵道ガアリマシテ、是等ヲ救済致シマスルニハ、此規定ガ
ナケレバ動キガ取レナイノデアリマス、ソレデアリマスカラ軌
道條例モ、此規定タケハ是非此議會ニ通過ヲ御願致シテ、
他ノ點ニ就キマシテハ、更ニ此次ノ議會マデ十分調査シ
テ出ス、斯ウ云フ考デアリマス、其外ノ點ニ就キマシテモ、成
程今マデヤッテ來タモノデアリマス、マア一年ヤソコヲ延
ビテモ、大シタ不便モ無イデナイカト云フ御考モアルカモ知
レマセヌガ、何分輕便鐵道法ニハ、不備ノ點ガ非常ニ多イノ
デアリマス、何分輕便鐵道法令書ヲ附テ一々免許シテ居リマ
ス、其命令書ト云フノハ、會社ニ取リマシテハ、非常ニ制限
ヲ加ヘルモノデアリマシテ、法律ヲ以テシテモ如何カト思ハレ
ルヤウナ事モ、命令書ノ中ニ規定シテアルノデアリマス、是ハ
今日ノ實際カラ見マシテ、穩カデナイヤウニ思フノデアリマス
ハ法律ニ規定スル、斯ウ云フヤウニシタイト云フノモ、是モ此
法律案ノ通過ヲ急グ一ツノ理由デアリマス、私設鐵道法ハ
是ハ今日ニ於キマシテハ適用ヲ受ケルモノハ、無イノデアリマ
スカ、サウ云フ法律ガ有テモ無クテモ、差支ナイカノ如ク
二見エマセケレドモ、併シサウ云フ不要ノ法律デアリマスレバ
一日モ早ク廢止ヲ致シマシテ、法規ノ統一ヲ圖ルト云フコ
トモ、此法案ヲ出來ル限リ早ク成立セシメタイト云フ希
望ノ一ツデアリマス、サウ云フ希望スルノ點ニ就テ、此法律ノ施
行ノ一日モ速クナラント云フ希望スルノデアリマス、軌道條
例ニ於キマシテハ、此中前上ゲタ如ク、道路ヲ使用スル關係
上、種々ナル點ニ就テ、鐵道ト取扱フ異ニシナケレバナラヌト
思フノデアリマス、全然此規定ノ中ニ軌道ニ關スル規
定ヲ一二箇條加ヘテ、ソレデ差支ナイカト申シマスレバ、唯
今ノ所ニ於キマシテハ、矢張軌道ニ付テハ、別ノ法律ニ依
テ取締規定ヲ設ケルト云フコトガ適當デナイカト考ヘテ居リ
マス、又サウ云フ立法ノ形式ヲ執テ居リマスル例モ、外國ニ
ハ多々アルヤウデアリマス、其等ノ點カラ考ヘテ見マスレ
バ、軌道ニ關スル規定ヲ此中ニ入レナケレバ、鐵道ノ法規ト
シテハ十分デアラウト云フコトハ、私ハ無イデラウト思ヒマ
ス、軌道ニ關スル法規ト全ク別ニ鐵道ニ關スル法規ヲ定メ
マシテ、各々ソレデ獨立シ得ルモノト考ヘテ居リマス、唯、兩
者ノ間ニ互リマシテ關連スル規定ハ、二三アル事ハアリマス
ケレドモ、性質ガ違フノデアリマス、法規ヲ別ニスルト云
フコトハ、寧ろ適當デアリマイカト考ヘテ居ルノデアリマス、
別ニ之ヲ御審議下サイマシテモ、少シモ差支ナイト考ヘテ居
リマス

○正木照藏君 三十五條ニ書イテアルヤウナコトハ、輕便
鐵道ノ方ニ有ルカ無イカ、私ハ精シク存ジマセヌカラ分リマ
ス

○政府委員(佐竹三吾君) 第四十議會デ通過シマシタ
伯備線、是ハ岡山カラ米子ニ至ル鐵道デアリマス、其鐵
道ノ經過シマスル地方ニハ、御承知ノ如ク中國鐵道ノ港井
線ト云フ私線ガアルノデアリマス、是ハ政府ノ鐵道ガ岡山ヲ
起點トシテ參リマスレバ、地形上港井ヲ通過テ、ソレカラ高梁
ト云フ方ニ行カケレバナラヌノデアリマス、其場合ニ、若
シ中國鐵道ノ私線ヲ買收シテ、ソレヲ其儘利用スルコトガ
出來マスナラバ、買收法ニ依テ行ケルノデアリマス、ケレドモ、
港井線ハ線路モ非常ニ蜿蜒デ居リマス、曲線ガ非常ニ多イ
ノデアリマス、彼所ニ稻荷サンガアリマス、其稻荷サンニ支
線ヲ一本出シテ居リマス、斯ウ云フ場合ニ其鐵道ヲ其儘利
用シテ、政府ガ其上ニ鐵道ヲ敷設スルト云フコトハ、將來ノ
設計ノ上ニ於テ如何カト思フノデアリマス、若シ是ガ併行シ
テ行キマスレバ、此線ハ餘リ營業ガ出來ナクナルヤウナ次第
デアリマス、ソレカラ一ツデアリマス、ソレカラ軌道ノ方ニハ非
常ニ多イノデアリマス、上越線デアリマス、高崎長岡間ノ鐵
道デアリマス、高崎ヨリ澁川ニ至リマス間ニ、高崎水力電
氣ト云フ軌道ガアリマス、ソレカラ澁川カラ沼田ニ至リ
マス、利根軌道ト云フ軌道ガアリマス、是ハ殆ド此鐵道院
ノ線路ト併行シテ行クヤウナコトニナルト考ヘテ居リマス、ソ
レカラ肥薩線、是ハ川内、八代間ノ鐵道デアリマス、此鐵
道ノ經過地ノ八代、日奈久ト云フ間ニ、軌道會社ガ一ツ
アリマス、延長五哩六十二鎮、ソレカラ高山富山間、是ハ此
議會ニ一期線ニナル譯デアリマス、富山方面ニ於テ富山
鐵道ト云フノガ、富山カラ笹津ニ行テ居リマス、是モ亦院
線ガ笹津ヲ通リマスレバ、此鐵道ヲ利用ガ出來マス、船
津ヲ通ルコトニナリマスレバ、此鐵道ト離レテ行クコトニナル
ノデアリマス、ソレカラ向ホ今年ノ豫算ガ通過シマスレバ、久
留米、大分間ノ鐵道ニ於テ、大湯鐵道ト云フノガ、是ハ大
分ト小野尾ノ間ヲ開業シテ居リマス、是ハ十三哩三分デア
リマス、ソレカラ小野尾ト湯ノ平ト間ニモ、矢張大湯鐵道
ノ未成線ガアリマス、ソレカラ筑後鐵道ト云フノガ、久留米
ト日田ト間、二十八哩九分デアリマス、ソレカラ紀勢鐵道
ガ成立致シマスレバ、和歌山ト相可ノ間ニ於テ中島、大橋
間、ソレカラ和歌山水力軌道ト云ヒマス、是ガ大橋ト
紀三井寺、ソレカラ紀三井寺ト日方、日方ト妙寺、是ダケ
此和歌山線ニ關係ガアルノデアリマシテ、其延長ガ二十哩
餘ニナテ居リマス、ソレカラ有田鐵道ト云ヒマス、是ガ
妙寺ト湯淺ト云フ所ニアリマシテ、是ガ現ニ開業致シテ居
リマス、是ガ三哩七分、ソレカラ新宮鐵道ト云ヒマス、勝

セヌガ、事實ニ於テドレ程アリマス、本年中ニシナケレバナ
ラスト云フ一番根源ニナルノハ、實際ドウ云フモノガアリマ
スカ

○政府委員(佐竹三吾君) 第四十議會デ通過シマシタ
伯備線、是ハ岡山カラ米子ニ至ル鐵道デアリマス、其鐵
道ノ經過シマスル地方ニハ、御承知ノ如ク中國鐵道ノ港井
線ト云フ私線ガアルノデアリマス、是ハ政府ノ鐵道ガ岡山ヲ
起點トシテ參リマスレバ、地形上港井ヲ通過テ、ソレカラ高梁
ト云フ方ニ行カケレバナラヌノデアリマス、其場合ニ、若
シ中國鐵道ノ私線ヲ買收シテ、ソレヲ其儘利用スルコトガ
出來マスナラバ、買收法ニ依テ行ケルノデアリマス、ケレドモ、
港井線ハ線路モ非常ニ蜿蜒デ居リマス、曲線ガ非常ニ多イ
ノデアリマス、彼所ニ稻荷サンガアリマス、其稻荷サンニ支
線ヲ一本出シテ居リマス、斯ウ云フ場合ニ其鐵道ヲ其儘利
用シテ、政府ガ其上ニ鐵道ヲ敷設スルト云フコトハ、將來ノ
設計ノ上ニ於テ如何カト思フノデアリマス、若シ是ガ併行シ
テ行キマスレバ、此線ハ餘リ營業ガ出來ナクナルヤウナ次第
デアリマス、ソレカラ一ツデアリマス、ソレカラ軌道ノ方ニハ非
常ニ多イノデアリマス、上越線デアリマス、高崎長岡間ノ鐵
道デアリマス、高崎ヨリ澁川ニ至リマス間ニ、高崎水力電
氣ト云フ軌道ガアリマス、ソレカラ澁川カラ沼田ニ至リ
マス、利根軌道ト云フ軌道ガアリマス、是ハ殆ド此鐵道院
ノ線路ト併行シテ行クヤウナコトニナルト考ヘテ居リマス、ソ
レカラ肥薩線、是ハ川内、八代間ノ鐵道デアリマス、此鐵
道ノ經過地ノ八代、日奈久ト云フ間ニ、軌道會社ガ一ツ
アリマス、延長五哩六十二鎮、ソレカラ高山富山間、是ハ此
議會ニ一期線ニナル譯デアリマス、富山方面ニ於テ富山
鐵道ト云フノガ、富山カラ笹津ニ行テ居リマス、是モ亦院
線ガ笹津ヲ通リマスレバ、此鐵道ヲ利用ガ出來マス、船
津ヲ通ルコトニナリマスレバ、此鐵道ト離レテ行クコトニナル
ノデアリマス、ソレカラ向ホ今年ノ豫算ガ通過シマスレバ、久
留米、大分間ノ鐵道ニ於テ、大湯鐵道ト云フノガ、是ハ大
分ト小野尾ノ間ヲ開業シテ居リマス、是ハ十三哩三分デア
リマス、ソレカラ小野尾ト湯ノ平ト間ニモ、矢張大湯鐵道
ノ未成線ガアリマス、ソレカラ筑後鐵道ト云フノガ、久留米
ト日田ト間、二十八哩九分デアリマス、ソレカラ紀勢鐵道
ガ成立致シマスレバ、和歌山ト相可ノ間ニ於テ中島、大橋
間、ソレカラ和歌山水力軌道ト云ヒマス、是ガ大橋ト
紀三井寺、ソレカラ紀三井寺ト日方、日方ト妙寺、是ダケ
此和歌山線ニ關係ガアルノデアリマシテ、其延長ガ二十哩
餘ニナテ居リマス、ソレカラ有田鐵道ト云ヒマス、是ガ
妙寺ト湯淺ト云フ所ニアリマシテ、是ガ現ニ開業致シテ居
リマス、是ガ三哩七分、ソレカラ新宮鐵道ト云ヒマス、勝

セヌガ、事實ニ於テドレ程アリマス、本年中ニシナケレバナ
ラスト云フ一番根源ニナルノハ、實際ドウ云フモノガアリマ
スカ

○政府委員(佐竹三吾君) 第四十議會デ通過シマシタ
伯備線、是ハ岡山カラ米子ニ至ル鐵道デアリマス、其鐵
道ノ經過シマスル地方ニハ、御承知ノ如ク中國鐵道ノ港井
線ト云フ私線ガアルノデアリマス、是ハ政府ノ鐵道ガ岡山ヲ
起點トシテ參リマスレバ、地形上港井ヲ通過テ、ソレカラ高梁
ト云フ方ニ行カケレバナラヌノデアリマス、其場合ニ、若
シ中國鐵道ノ私線ヲ買收シテ、ソレヲ其儘利用スルコトガ
出來マスナラバ、買收法ニ依テ行ケルノデアリマス、ケレドモ、
港井線ハ線路モ非常ニ蜿蜒デ居リマス、曲線ガ非常ニ多イ
ノデアリマス、彼所ニ稻荷サンガアリマス、其稻荷サンニ支
線ヲ一本出シテ居リマス、斯ウ云フ場合ニ其鐵道ヲ其儘利
用シテ、政府ガ其上ニ鐵道ヲ敷設スルト云フコトハ、將來ノ
設計ノ上ニ於テ如何カト思フノデアリマス、若シ是ガ併行シ
テ行キマスレバ、此線ハ餘リ營業ガ出來ナクナルヤウナ次第
デアリマス、ソレカラ一ツデアリマス、ソレカラ軌道ノ方ニハ非
常ニ多イノデアリマス、上越線デアリマス、高崎長岡間ノ鐵
道デアリマス、高崎ヨリ澁川ニ至リマス間ニ、高崎水力電
氣ト云フ軌道ガアリマス、ソレカラ澁川カラ沼田ニ至リ
マス、利根軌道ト云フ軌道ガアリマス、是ハ殆ド此鐵道院
ノ線路ト併行シテ行クヤウナコトニナルト考ヘテ居リマス、ソ
レカラ肥薩線、是ハ川内、八代間ノ鐵道デアリマス、此鐵
道ノ經過地ノ八代、日奈久ト云フ間ニ、軌道會社ガ一ツ
アリマス、延長五哩六十二鎮、ソレカラ高山富山間、是ハ此
議會ニ一期線ニナル譯デアリマス、富山方面ニ於テ富山
鐵道ト云フノガ、富山カラ笹津ニ行テ居リマス、是モ亦院
線ガ笹津ヲ通リマスレバ、此鐵道ヲ利用ガ出來マス、船
津ヲ通ルコトニナリマスレバ、此鐵道ト離レテ行クコトニナル
ノデアリマス、ソレカラ向ホ今年ノ豫算ガ通過シマスレバ、久
留米、大分間ノ鐵道ニ於テ、大湯鐵道ト云フノガ、是ハ大
分ト小野尾ノ間ヲ開業シテ居リマス、是ハ十三哩三分デア
リマス、ソレカラ小野尾ト湯ノ平ト間ニモ、矢張大湯鐵道
ノ未成線ガアリマス、ソレカラ筑後鐵道ト云フノガ、久留米
ト日田ト間、二十八哩九分デアリマス、ソレカラ紀勢鐵道
ガ成立致シマスレバ、和歌山ト相可ノ間ニ於テ中島、大橋
間、ソレカラ和歌山水力軌道ト云ヒマス、是ガ大橋ト
紀三井寺、ソレカラ紀三井寺ト日方、日方ト妙寺、是ダケ
此和歌山線ニ關係ガアルノデアリマシテ、其延長ガ二十哩
餘ニナテ居リマス、ソレカラ有田鐵道ト云ヒマス、是ガ
妙寺ト湯淺ト云フ所ニアリマシテ、是ガ現ニ開業致シテ居
リマス、是ガ三哩七分、ソレカラ新宮鐵道ト云ヒマス、勝

セヌガ、事實ニ於テドレ程アリマス、本年中ニシナケレバナ
ラスト云フ一番根源ニナルノハ、實際ドウ云フモノガアリマ
スカ

○政府委員(佐竹三吾君) 第四十議會デ通過シマシタ
伯備線、是ハ岡山カラ米子ニ至ル鐵道デアリマス、其鐵
道ノ經過シマスル地方ニハ、御承知ノ如ク中國鐵道ノ港井
線ト云フ私線ガアルノデアリマス、是ハ政府ノ鐵道ガ岡山ヲ
起點トシテ參リマスレバ、地形上港井ヲ通過テ、ソレカラ高梁
ト云フ方ニ行カケレバナラヌノデアリマス、其場合ニ、若
シ中國鐵道ノ私線ヲ買收シテ、ソレヲ其儘利用スルコトガ
出來マスナラバ、買收法ニ依テ行ケルノデアリマス、ケレドモ、
港井線ハ線路モ非常ニ蜿蜒デ居リマス、曲線ガ非常ニ多イ
ノデアリマス、彼所ニ稻荷サンガアリマス、其稻荷サンニ支
線ヲ一本出シテ居リマス、斯ウ云フ場合ニ其鐵道ヲ其儘利
用シテ、政府ガ其上ニ鐵道ヲ敷設スルト云フコトハ、將來ノ
設計ノ上ニ於テ如何カト思フノデアリマス、若シ是ガ併行シ
テ行キマスレバ、此線ハ餘リ營業ガ出來ナクナルヤウナ次第
デアリマス、ソレカラ一ツデアリマス、ソレカラ軌道ノ方ニハ非
常ニ多イノデアリマス、上越線デアリマス、高崎長岡間ノ鐵
道デアリマス、高崎ヨリ澁川ニ至リマス間ニ、高崎水力電
氣ト云フ軌道ガアリマス、ソレカラ澁川カラ沼田ニ至リ
マス、利根軌道ト云フ軌道ガアリマス、是ハ殆ド此鐵道院
ノ線路ト併行シテ行クヤウナコトニナルト考ヘテ居リマス、ソ
レカラ肥薩線、是ハ川内、八代間ノ鐵道デアリマス、此鐵
道ノ經過地ノ八代、日奈久ト云フ間ニ、軌道會社ガ一ツ
アリマス、延長五哩六十二鎮、ソレカラ高山富山間、是ハ此
議會ニ一期線ニナル譯デアリマス、富山方面ニ於テ富山
鐵道ト云フノガ、富山カラ笹津ニ行テ居リマス、是モ亦院
線ガ笹津ヲ通リマスレバ、此鐵道ヲ利用ガ出來マス、船
津ヲ通ルコトニナリマスレバ、此鐵道ト離レテ行クコトニナル
ノデアリマス、ソレカラ向ホ今年ノ豫算ガ通過シマスレバ、久
留米、大分間ノ鐵道ニ於テ、大湯鐵道ト云フノガ、是ハ大
分ト小野尾ノ間ヲ開業シテ居リマス、是ハ十三哩三分デア
リマス、ソレカラ小野尾ト湯ノ平ト間ニモ、矢張大湯鐵道
ノ未成線ガアリマス、ソレカラ筑後鐵道ト云フノガ、久留米
ト日田ト間、二十八哩九分デアリマス、ソレカラ紀勢鐵道
ガ成立致シマスレバ、和歌山ト相可ノ間ニ於テ中島、大橋
間、ソレカラ和歌山水力軌道ト云ヒマス、是ガ大橋ト
紀三井寺、ソレカラ紀三井寺ト日方、日方ト妙寺、是ダケ
此和歌山線ニ關係ガアルノデアリマシテ、其延長ガ二十哩
餘ニナテ居リマス、ソレカラ有田鐵道ト云ヒマス、是ガ
妙寺ト湯淺ト云フ所ニアリマシテ、是ガ現ニ開業致シテ居
リマス、是ガ三哩七分、ソレカラ新宮鐵道ト云ヒマス、勝

セヌガ、事實ニ於テドレ程アリマス、本年中ニシナケレバナ
ラスト云フ一番根源ニナルノハ、實際ドウ云フモノガアリマ
スカ

浦下新宮ノ間ニ在リマシテ、是ガ九哩六分、是モ現ニ開業致シテ居リマス、ソレカラ花輪好摩、是ハ輕便鐵道デアリマスガ、此輕便鐵道ニ全ク並行致シマシテ、岩北鐵道ト云フノガ、好摩カラ平館ノ間ニアリマス、是ガ七哩九分、斯ウ云フヤウナ次第デアリマシテ、政府ノ鐵道ニ並行シテ居ル輕便鐵道軌道ガ隨分アルノデアリマスガ、現行法ノ下ニ於キマシテハ、之ヲ救済スル途ハ、全ク無イデアリマス、殊ニ小田原カラシテ熱海ニ行クテ居リマス、是ハ蒸汽デヤッテ居リマスグレドモ、軌道デアリマスガ、軌道ノ如キハ、熱海線ハ殊ニ狹イ間ヲ並行シテ通ルヤウナコトニアルノデアリマスガ、是等ニ對シテハ、相當ノ救済ノ途ヲ講ズル必要ガアルト考ヘテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ次第デアリマスガ、是非此救済ノ規定ヲ定メマシテ、サウシテ其鐵道ナリ軌道ナリヲシテ其堵ニ安ンゼシムルト云フコトハ、非常ニ必要デナリカト思フノデアリマスガ、併シ實際之ヲ適用シテ、サウシテ補償額ヲ拂フト云フコトハ、今年中ニ起ルモノハ、レダケアルカ、マダ此所デ申上ゲル譯ニ行キマセヌノデアリマスガ、假令其實行ガ八年度、九年度ニ互リマシテモ、斯ウ云フ法規ノ下ニ政府ハ其救済ノ途ヲ考慮スル餘地ガアルト云フコトヲ、法制ノ上デ定メルト云フコトハ、非常ニ必要デナリカト思フノデアリマスガ、一日モ早く此案ノ成立ヲ希望スル次第デアリマス

○正木照藏君 今地方ノ事ニ就テ御話ガゴザイマシタガ、私ハ知リマセヌカラ、何所ガドウナッテ居ルカ分リマセヌガ、要スルニ非常ニ急ニ迫テ居ルモノハ、今ノ御話デハ無イヤウデアル、例ヘバ此八年ナラ八年ニヤラナケレバナラヌト云フコトハ……

○政府委員(佐竹三吾君) 八年度ニ直グ施行スル必要ノアル區間ハアルノデアリマス、ソレハ最も急ヲ要シマスルノハ、小田原カラシテ熱海ニ行クノデアリマシテ、是ハ現ニ熱海線ノ工事ヤッテ居ルノデアリマスガ、其工事ノ途中ニ、向フノ軌道ヲ動かサナケレバ、此方ノ工事ガ出來ナイ所ガアルノデアリマス、其場合ニ斯ウ云フ方法ニ依テ補償ヲ致シマスレバ、向フモノヲ動かカストモ出來ルシ、或ハソレヲ利用スルコトモ出來ルノデアリマスガ、其事ガ決マラナケレバ、會社ハドウシテモソレニ應ジナイ、サウ云フヤウナ次第デアリマスカラ、熱海線ノ如キハ、八年度ニナリマシタラ早々決定シナケレバナラヌ問題カト思ヒマス

○正木照藏君 從來斯ウ云フヤウナ事ノ例ハゴザイマスガ、固ヨリ法律ガナケレバヤル事ハ出來マスマイガ、事實ニ於テサウ云フ例ハ……

○政府委員(佐竹三吾君) ソレハ山口縣ノ山口カラ小郡ニ矢張軌道ガアリマス、ソレガ政府ノ鐵道工事ヲ始メマシテ、サウシテ山口マデ開業ヲ致シマシタ、其時ニソレト全ク

同ジ目的ノ軌道ハ、遂ニ廢業スルヤウニナッタノデアリマスガ、ソレニ對シテ救済ノ途ハ法規ノ上ニ於テ無イノデアリマスカラ、唯、斯ウ云フ方法ニ依テソレヲ救済致シマシタ、二個所程向フノ線路ヲコナノ線路ガ横切ルコトニナル、ソコデ向フノ線路ヲ上ヘ上ゲサセルト云フコトハ、是ハ或ハサウ云フ命令ガドウモ出來ルカ出來ナイカ、公益ノ爲メ必要ナラバ、固ヨリ差支ナイカモ知リマセヌガ、會社ニ對シテハ甚ダ迷惑ナ次第アル、然ルニコナラノ線ガ上ヲ通テ行クコトニナレバ、土工ノ費用モ非常ニ違フシ、勾配モ違フコトニナルシ、建設費ニ於テモ、開業後ノ運轉費ニ於テモ不經濟ニナルカラ、向フノ線路ヲ上ヘ上ゲサセル、其費用ガ二個所デ六萬圓餘リダト心得テ居リマスガ、其金ヲ算出致シマシテ、サウシテソレヲ會社ニヤッテ、會社ハ其金ヲ使ッテ上ヘ上ゲル工事ヲシテモ、或ハソレヲ使ハズシテ、全然線路ヲ撤廢シテモソレハ會社ノ自由デアル、鐵道院ハ其必要ノ費用ダケヲ支出スルト云フコトデ、其六萬幾ラノ金ヲ會社ニ交付致シマシタ、此會社ハ之ガ爲メニ非常ニ損害ヲ被ダノデアリマスグレドモ、漸ク一部分ヲ今申シタヤウナ方法ニ依テ達シタ、ソレカラ大津ト陣内坂、是ハ宮地線ノ一部ニ該當スル所デアリマスガ、是モ矢張軌道ガ有テ此軌道モ矢張宮地線ノ開通ト同時ニ、營業ノ繼續ガ出來ナイヤウナ狀態デアリマシタガ、是亦金ヲ支出スル方法ガ無カラノデアリマスガ、確ニ二個所デアッタト思ッテ居リマシタガ、向フノ線路ヲ上ヘ上ゲテ、一部分ヲ向フノ線路ヲゾラセル、其費用ハ七萬圓デアッタト思ッテ居リマスガ、其金ヲ交付シテ、會社ハ其金ニ依テ線路ヲ撤廢シタ、今マデ主ナル例ハ其二ツデアリマス、其外東北線ニ於キマシテモソレニ似タヤウナ事ガアリマシタ、譬ヘテ申シマスレバ、平カラ赤井ニ行ク赤井軌道、ソレカラ郡山カラ三春ニ行キマス三春馬車軌道、是モ全然同ジ區間ニ軌道ト鐵道ト並ブコトニナッテ、是モサウ云フ方法ニ依テ、幾分ノ救済ヲ致シマシタケレドモ、會社ニ對シテハ餘程氣ノ毒ナ狀態デアッタト心得テ居リマス、サウ云フ次第デアリマスガ、サウ云フ姑息ノ方法ニ依テ救済ヲスルト云フコトヲ改メテ、サウシテ新タニ之ヲ規定スルコトニナゲドス

○正木照藏君 今ノ實例ヲ承リマス、餘程妙ナ感ジガ致シマス、殊ニ口實ヲ設ケテ補償シテヤッタト云フ形ニナリマスガ、サウデアリマセヌカ

○政府委員(佐竹三吾君) 決シテサウデアハアリマセヌ、向フノ線路ヲ上ニ越サセル、其費用ヲコナラガ負擔スルト云フコトハ、常識ノ上カラ言ヒマシテモ當然ナノデス、ソレデ其費用ヲ會社ガ貰ッテ、線路ヲ撤廢シテ營業ヲ廢止シタト云フ譯デアッテ、故ラニサウ云フ理由ヲ喰付ケテ、補償ヲシタト云フ譯デハナイノデゴザイマスガ、先ツサウ云フヤウナ例ガ二三

アッタト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス

○正木照藏君 ソレデハ斯ウ云フ工事ヲセンケレバナラヌ、ソレヲスルノニ金ガ要ル、サウ言ッテ金ヲ取ッテ、其工事ヲセズニ止メテシマヘバ、其金ヲ只貰ヒニシタト云フ形ニナリマスガ、其形ガ變ナ形ニナルノデアリマスガ、是ハ一時ノ便法デサウヤルノダト言ヘバソレマデ、宜シイガ、法律モ條文モナイカラ便法デ以テ之ヲ補充シテ置クノダト、斯ウ云フ事ニ心得テ宜シウゴザイマスガ

○政府委員(佐竹三吾君) 決シテサウデアハナイ、此工事ニ要スル費用ハ、工事ヲ必要トスル鐵道ガ負擔スルノデアデ、向フガ工事ヲ施行シテモシナクテモ向フノ勝手デス、此方ガ金ヲ出スマデハ向フガ營業ヲシテ、工事ノ爲メニ金ガ掛ッタノデ、營業ヲ廢止スルコトハ勝手ナノデス、何等口實ヲ造ッテ金ヲ貰フノデアリマセヌ

○正木照藏君 ドウモ頗ル合點ガ參ラスノデアリマスガ、枝葉ニ互リマスカラ申シマセヌ、ソレカラ此三十五條ノ「營業ヲ繼續スルコト能ハザルニ至リタルトキ」又「殘存線路ノミニ付營業ヲ繼續スルコト能ハザルニ至リタルトキ」亦同ジトアリマスガ、是ハ馬越基平サンカラ出テ居ル意見書ニモ書イテアルガ、初メノ豫定ノ線路ノ收入ガ減タ場合、例ヘバ三割ナラバ三割ノ配當ノ出來ヌ場合ニ、政府ニ於テハ片一方ガ出來タカラ收入ガ減タ、其配當ヲ三割宛シテ居タモノガ一割ニ減ズル、又一割五分ニ減ズルト云フ場合ニハ、其儘放テ置クコト云フコトデアリマスガ

○政府委員(佐竹三吾君) ソレハ此規定ヲ適用スルニ時期ガアリマス、今御話ノ如ク並行線ガ出來テ、數年ノ後ニ起ッタ場合ニハ、或ハサウ云フ事實ガ起ルカモ知レマセヌ、併ナガラ開業ト同時ニ、或ハ其少シ以前カラ、サウ云フ問題ニ付テ決定スル場合ニハ、サウ云フ事實ハアリ得ナイノデアリマス、此規定ヲ適用スル時期ハ、開業後數年ノ實績ヲ見タ上デアレバ、已ムフ得ナイト思ッテ居リマス

○正木照藏君 已ムフ得ナイト云フコトハ、顧ミナイト云フノデアリマスガ、既ニ拵ヘテ居ル輕便鐵道ガ、政府ノ方デ並行線ヲヤラレタガ爲メニ非常ニ影響ヲ被テ、其成績ハ其時ハ現レマセヌケレドモ、後ニ非常ナ惡イ結果ヲ生ジテ來テモ、放ッテ置クコト云フノデアリマスガ

○政府委員(佐竹三吾君) 大體ニ於テサウデアリマス、其算出ノ時期ガ、今御話ノ如ク開業後數年ノ成績ヲ見タ上デアレバ、決定當時ニ於ケル標準ニ依ルノデアリマスガ、或ハサウ云フ結果ニナルカ知レマセヌ

○正木照藏君 誰ガ考ヘマシテモ、一筋ノ道ニ二ツノ鐵道ガ出來タラ、收入ノ減ルコトハ明カナコトデアリマスガ、ソレヲ豫メ補償スルト云フコトハナイノデアリマスガ

○政府委員(佐竹三吾君) ソレハ始メカラ並行線が今出來タナラ、非常ニ減價ト極メテ居ルコト云フ、斯ウニフ場合ニハ、モウ開業ノ當時ニ其問題ヲ決メテモ差支ナイ、數年後ノ成績ヲ待テヤルノデ、之ヲ初メハ果シテ影響ヲ受ケルカドウカ分ラヌ時デアリマスカラ、其影響ノ現レタ時マデ從來ノ狀態ヲ營業ヲ繼續スルト云フ場合デアリマスカラ、其時ニ決メルヨリ仕方ガナイノデアリマス

○正木照藏君 初メカラ分テ居ル時デモ利益ガ減ッテモ補償シテヤラヌコト云フノカ、此所ニ書イテアルヤウニ營業ヲ廢止センケレバイカヌ、廢止ノ場合ノ外ハ補償セヌト云フノデスカ

○政府委員(佐竹三吾君) 廢止スル場合ダケ補償スルノデアラ、幾分收入ガ減ッテモ、其減價分ニハ補償ヲシナイノデスカ、此何方カノ御質問ニ答ヘマシタ通りデ、際限ガナイト思ヒマス、ドウ云フ程度デ決メルト云フコトハ際限ガナイ、詰マリ營業ガ成立タナイト云フ斯ウニフ場合ニ、其會社ヲ救済スレバソレデ宜イト思ヒマス、ソレ以上極ク僅カバカリノ影響ヲ受ケテモ、直グソレダケ補償スルト云フコトニナルト、時ニハ其當時ノ或ハ經濟上ノ關係ニ因ルコトモアリマスシ、必ズシテ並行線ノ問題デ減價シタコトデナイカモ知レマセヌカラ、營業ヲ繼續シテ居ル場合ニハ、假令收入ガ幾分減ッテモ、救済スルト云フコトハシナイ、積リデアリマス

○正木照藏君 是ハ議論ノ違フ所デアリマスカラ、趣旨サヘ分レバ宜シイノデスカ、先刻小林君ノ兼業ト云フコトニ付テ御質問ガアタガ、例ヘバ鐵道ニ附屬シテ居ル倉庫ヲ持ッテ倉庫業ヲヤッテ居ル、斯ウニフ場合ハ鐵道ダケ買ハレ、バ倉庫業ハ成立タヌト云フ場合ガアリマスガ、サウニフ場合ハ買上タヌト云フノデアリマス

○政府委員(佐竹三吾君) 其倉庫ヲ合セテ買收スル必要ガアレバ、其時ニ讓受ケルト云フ意味デスカ、兼業ハ全然買收シナイト云フコトヲ現シテ居ルノデハナイ、唯鐵道ダケ買收スル權能ダケヲ認メルノデ、其兼業ニ付テ何等規定ガナイ、若シソレヲ買收スル必要ガアレバ、其時相當ノ方法ヲ講ズルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス

○政府委員(中川正左君) 先程小林君ノ御質問ガアリ、又唯今兼業ニ付テ御質問ガアリマシタガ、此鐵道國有法ハ、兼業ハドウ云フ規定ニナッテ居ルコト云フコトヲ一言附加ヘタイト思ヒマス、鐵道國有法ニ於テ兼業ヲ買收スルコトハアリマスガ、當然買收スルノデアリマセヌ、當然ノ事ト申シマスレバ、矢張四條ニ依ッテ兼業ヲ買收シナイコトニナッテ居リマス、唯、政府ト協定ガ出來マスレバ、協定條項ニ依ッテ買收スルト云フコトデアリマシテ、兼業ヲ買收シタ例ハ、例ヘバ關西鐵道ノ旅館營業、山陽鐵道ノ船舶、即チ鐵

道ノ附帶事業トシテ必要ナモノダケヲ買收シタノデアリマス、其後房總鐵道ノ營業、北海道ノ炭礦業ト云フモノハ買收シナカッタノデアリマス、原則ヲ申セバ兼業ハ買收シナイ、唯鐵道カラ見テ附帶事業トシテ必要ナ旅館、船、倉庫ト云フモノダケハ、或ハ買收サレルモノダラウト、斯ウ思ッテ居リマス

○正木照藏君 第十五條ニ土地ノ關スル事ガ規定サレテ居リマスガ、斯ウニフヤウナモノハ總テドウナルノデスカ、鐵道ノ器具機械ヲ貯藏スル倉庫等ノ建設ヲ要スル土地、斯ウニフモノハ買收サレルノデアリマス

○政府委員(佐竹三吾君) 大體ニ於テ其積リテ居リマス、即チ鐵道トシテ一體ヲ爲シテ居リマスモノハ、唯、線路ヤ車ダケデナイノデアリマシテ、機關庫、繕修工場ト云フモノモ含ム積リテ居リマスガ、併シ例ヲ申セバ、大日本鐵道會社ノ鐵工部トカ、或ハ車輛部ト云フモノヲ設ケテ、自分ノ軌道ニ使フ材料或ハ鐵材ノミナラズ、他ノ會社ノ用キマス車輛ヲ造ッテ居ルトカ、鐵材ヲ製作修理スルトカ云フヤウナ場合ニハ、是ハ自ラ目的ガ違フノデアリマスカラ、サウニフヤウナモノヲ全部含ムト云フ意味デハナイノデアリマス、此十五條ニ舉ゲテアリマスモノハ、其鐵道トシテ存立スルノニ必要ナ工場等ヲ指シタノデアリマスカラ、サウニフモノハ矢張包含スル積リデアリマス

○正木照藏君 第六條ニ増資ノ場合ヲ規定サレテ居リマスガ、是ハ第五條ノ趣意カラ少シ違フヤウデゴザイマスガ、斯ウニフヤウナ事ヲスル必要ガゴザイマスルカ、商法ニ依レバ全額ノ拂込ヲシタ後ダケレバ増資ヲスル事ガ出來ナイ、ソレヲ拂込ヲスル株ガアル場合ニモ増資ヲ許スト云フノハドウ云フ意味デスカ

○政府委員(佐竹三吾君) 是ハ現行法ニモ規定ガアリマス、鐵道ノ如キ線路ノ許可地ノ數郡或ハ數縣ニ跨リマスル場合ニ、其沿道ニ在ル村民ガ株式ヲ引受マシテ、サウシテ事業資金ヲ出スト云フコトハ、最モ例ノ多イ事デゴザイマス、ソレデアリマスカラシテ、會社ガ初メ或ル區間ノ免許ヲ得マシテ、サウシテ其區間ノ工事ニ著手シマシテ、マダ完成ヲ致シテ居ラナイノニ、更ニ引續イテ其次ノ區間ノ免許ヲ受ケテ

工事ニ著手スル、斯ウニフ場合ニハ初メノ建設ニ要スル資金ハ、之ヲ次ノ區間ノ建設費ニ使ハナイトカ、或ハ又次ノ區間ニ對シテハ別ニ増資シテ、サウシテ其區間ニ對スルソレヲ資金トスルトカ云フコトハ、實際上多々例ノアル事デアリマシテ、斯ウニフ場合ニ新シイ線路ニ對スル増資ヲ許スト云フコトハ必要デアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、サウシテ又實際非常ニ便利ヲ得テ居ル場合モアルノデアリマスカラ、ソレデ此項ヲ認メタノデアリマス、デ或ハソレニ對シテ向ホ御不審ガアルカモ知レマセヌガ、鐵道ハ初メ免許ヲ受ケマスル

トキニ、其工事ヲ完成スルノニ必要ナル資本ヲ大體決メマシテ、サウシテ其資本ハ株式ニ依ル、詰リソレダケヲ借入金ニ依ラズシテ、株式ニ依ッテ會社ヲ造ルノデアリマス、然ルニ更ニ其鐵道延長線ノ免許ヲ得マシタトキニハ、其延長線ノ工事ニ要スル金ハ、初メノ資本カラハドウシテモ出ス事ガ出來ナイ、又別ノ増資ニ依ッテ其資本ヲ使ハナケレバナラナラ、斯ウニフコトキニ初メノ資本ヲ全部完了シテ居テ、ソレカラ第二ノ新線ヲ出ストキニハ、何ノ問題ガ起ラヌノデアリマスガ、マダ第一回ノ工事ガ完成シナイトキニ、第二ノ新線ニ著手スルコトガアルノデアリマスカラ、サウニフ實際上ノ便宜ニ應ズル爲メニ、此規定ガ設ケラレタノデアリマス、現行法ニモ此通りノ規定ガアリマス

○正木照藏君 モウ一ツ二十七條解散ハ、主務大臣ノ認可ヲ受クルニ非サレハ運輸營業ノ全部又ハ一部ヲ休止シ又ハ廢止スルコトヲ得ス、是ハ主ナル一ツノ箇條ヲシウゴザイマスガ、會社ガ立行コトガ出來ナイ、ドシウテモ色々ノ方法ヲヤッテモ仕方ガナイト云フ場合ニ、解散ヲ致シタイ、株主ガ決議シテカラニ會社ヲ解散スルトキニ、之ヲ主務大臣ガ認可セヌト云フコトハ出來マス

○政府委員(佐竹三吾君) ソレハ公益ノ機關トシテ既ニ免許ヲ受ケテ開業シテ居リマスル以上ハ國家ニ對シ、ソレダケノ義務ヲ負擔シテ居ルト云フコトハ、是ハ事業ノ性質上當然デハナイカト思フノデアリマス、現ニ解散ノ決議ヲセンシタ場合ニ、ソレヲ許サナカッタ例モアルノデアリマス、其例ト言ヒマスノハ軌道デアリマス、軌道ニハ矢張命令書ニ營業ノ一部ノ廢止ニ付テハ許可ヲ受ケルト云フ事ガアリ、全部ノ廢止ト云フ事ニハ認可ト云フ規定ガ無カッタノデアリマス、其新タナ規定ヲ追加シタノデアリマス、其追加ノ結果會社ノ解散ニ付テ認可ヲシテヤラナカッタ例モアルノデアリマス、現ニソレガ爲メニ營業ヲ繼續シテ居ル會社モアルノデアリマスカラ、是ハ公衆ノ爲メニ出來タ事業デアリマスカラ、公衆ニ對シテ又ソレダケノ義務ヲ負擔スルノハ致方ガ無イモノト思ヒマス

○正木照藏君 無論他ノ業體ト違ッテ、斯ウニフ鐵道ノ如キモノハ、地方ノ公益ニ關シテ出來テ居ルモノデゴザイマスケレドモ、ソレダト申シマシテモ、一旦斯ウニフ許可ヲ與ヘテモ、色々ノ見込違モ出來マスルカラシテ、繼續スルコトガ出來ヌ場合、計算上損失ヲ被ムルヤウナ場合ニモ、一遍引受ケタノダカラ、何デモヤレト云フコトハ、餘程無理ノヤウニ感ジマス、サウナッテ來ルト鐵道ノ手入ヲ怠リ、色々車ナドノ破損シテ居ルノヲ用キタリ、色々危險ヲ惹起スヤウナ事ガ出來ル、廢メタイ事ハ廢メタイガ、廢メルコトガ出來ナイカラ「ボロ」車デヤッテ行ク、色々故障ノ多イ仕事デアリマ

シテ、却テ色々ノ事ヲ惹起スト云フヤウナ御心配ハゴザイマセヌカ

○西英太郎君 ソレデハ後ニ...

カラ其確定ヲ待ツテ、道路法ノ特別法タル軌道條例モ改正シタイト云フノデ、今日ニ至リマシタ次第デアリマス、然ルニ

○政府委員(佐竹三吾君) 是ハ鐵道抵當法ニモ矢張斯

○小林源藏君 實ハ軌道條例ノ改正——本當ノ改正案

道路法ハ幸ニ各方面ノ協調モ整ヒマシテ、當年ノ帝國議

ウ云フヤウナ規定ガアルノデアリマシテ、御承知ノ如ク債權

○政府委員(堀田貢君) 御承知ノ通り軌道條例ハ頗ル

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

者ガ鐵道ヲ擔保シ金ヲ貸シテ居ル、其債權ヲ執行スルニ當

古イ法律デアリマシテ、法三章ト云フ流義ノ法律デアリマ

情ヲ見マサルガ、既ニ軌道ガ存在シテ營業ヲヤデ居ルカラ、

リマシテ、或ハ鐵道ヲ切離シテ軌道トカ車輛トカ云フ物ヲ

是ハ明カナル事デアリマス、多年此法律ハ改正セナレバナ

治水ノ計畫ヲ立テルヤウナ新水路ヲ穿テ、其爲メニ橋梁ガ

當法トシテ競賣ニ附スル、鐵道トシテ強制管理ヲスルト云

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

フヤウナ規定ヲ、現ニ鐵道抵當法ハ認メテ居ルノデアリマ

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

ス、是ハ鐵道ガ公益機關ナル性質上設ケラレタ規定ト思

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

ヒマスガ、ソレト同ジ趣旨ヲ以テ、此解散ノ決議ニ付テモ適

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

用スルノハ至當ト考ヘテ居ルノデアリマス、現ニ會社ハ解散

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

セズシテ、營業ヲ停止シタイ、斯ウ云フ場合モ起ルノデア

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

リマス、何故カト申シマスレバ電燈電力ヲ經營シテ居ル、電

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

燈電力ニ付テハ非常ニ利益ガアル、併シ鐵道ニ付テハ利益

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

ガ無イト、鐵道ヲ止メテサウシテ電力電燈ニ之ヲ使用スル、

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

斯ウ云フヤウナコトハ純然タル營利本位カラ言ヘバ、ソレハ

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

宜イカ知レナイ、併シサウ云フ場合ニ營業ヲ廢止スルニ付テ

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

ハ、矢張主務大臣ノ認可ヲ受ケナレバ出來ナイ事ニナツテ

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

居リマスカラ、其規定ト比較致シマシテモ、解散ノ場合ニ制

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

限ヲ設ケラレナイト云フコトハ、立法上ノ一ツノ缺點デアラ

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

ウト思フ、特ニ此規定ヲ設ケタノデ、鐵道事業ノ性質上當

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

然ノ事デアツテ、是非實際上之ヲ置ク必要ガアルト思フノデ

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

アリマス

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

○委員長(法學博士戸水寛人君) 正木君、質問ガ濟ミ

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

マシタカ

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

○正木照藏君 ソレダケニシテ置キマス

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

○小林源藏君 三十五條ニ付テモ一度伺フテ見タイト

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

思フノデアリマスガ、是ハ地方鐵道ニ接近シ又ハ並行シテ

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

鐵道ヲ敷設シタル事實ガ既往ノ事デアツテ、其地方鐵道ノ

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

方ガ殆ド營業ヲ繼續スルコトガ出來ナイ有様ニ既ニナツテ

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

居タケレドモ、損ヲシナガラ尙ホ繼續シテ居タツト云フ事

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

實ガ、其後ニ發生シテ居ツテ、尙ホ此營業ヲ繼續シテ居ルモ

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

ノニ適用サレタカ、モウ一ツハ既ニ買収シテシマツモノニ對

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

シテハドウデスカ

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

○政府委員(佐竹三吾君) 初メノ御質問ニ對シテハ適

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

用アリト考ヘテ居リマス、第二ノ點ニ付テハ適用ハアリマセ

○政府委員(堀田貢君) 今日ニ於テハ河川法ノ規定ヲ

見マサルト、可ナリ專制的ノ規定ガアリマスルノデ、時々苦

必要ニナル、斯ウ云フ場合ニハ、河川法ノ規定ニ於テモ相
當ニ金ハ出シ得ルコトニテ居リマス、又從來出シテ居リ
マス、併シ河川ノ改修ノ計畫ガ既ニ立ツテ、此場所ヲ新水
路ガ斯ウ云フ風ニ通過スルノデアルトニ云フコトガ分テ居リ
マス、斯ウ云フ計畫ガアルガソレデモ橋ヲ架ケテ向ホヤルカト
云フヤウナコトヲ問ヒマシテ、ソレデモヤルトニ云フ場合ハ、他
日川ガ出来タトキニハ橋ヲ架ケル費用ヲ負擔セシメテ居ル
ヤウデアリマス、併シ其中ニハ、隨分事情ノ諒トスルモノガアル
リマス、現ニ京成鐵道ノ如キハ、今ノヤウナ條件ノ下ニ會
社ガ甘諾シテ、サウ云フ場合ニハ自分ノ方デ架ケルト云フヤ
ウナコトヲ答ヘテアル、其關係カラシテ會社ガ橋ヲ架ケル條
件デアリマシタガ、會社ノ營業狀態、資本ノ額等カラ見ルト、
可ナリ氣ノ毒ニモ思ヒマス、行政ノ取扱トシテ河川工
事ノ附帶補助費トシテ出ス、若シソレガ軌道ガ通ルコトニナ
リマスレバ、其方ニモ幾分ノ負擔ヲサシテ、俱ニ共ニ其橋ヲ
架ケテ、サウシテ會社ガ負擔ニ苦シマレルコトノナイヤウニ致
シタイト思フテ居リマス

○小林源藏君 併シ私ハ河川改修ノ結果、既設ノ鐵道ガ
假リニ免許ヲ受ケルトキニ、鐵ノ相場ガ今日ノヤウニ高クナ
ラスト思フテ居リマス、非常ニ鐵ノ値段ガ高クナテ來テ、殆
ド會社ノ存立ガ出来ナイヤウナ、今ノ京成鐵道ノ如キハ會
社ガ自身デ今度河川改修ノ際ニ橋梁造ヲナラバ、全ク會
社ガ潰レテ仕舞フ、サウ云フ場合ニ對シテ、軌道條例中ニ
特別ノ方法トシテ他日規定ヲ設ケラル、必要ヲ認メテ居ル
ドラウト思ヒマスガ、ソレハ如何デスカ

○政府委員(堀田貢君) 會社ガ創立ノ際ニ其事ヲ承認
シテ、其覺悟デヤルコトニサシテ居リ、又當局ニ於キマシテモ
其條件ヲ附シテヤタ場合ニ於テモ、他日豫定通りノ工事
ヲ必要トスルニ至リマシタ場合ニハドウスルカト云フコトニ付
テハ、ドウモ其規定ハ設ケラレナイト考ヘテ居リマス、併ナガ
ラ此軌道ヲ既ニ特許シ、其後トカラ川ヲ改修スル場合ハ、
是ハ無論當然ノ結果トシテ其費用ハ出シ得ルノデアリマシ
テ、實際ノ運用ニ至リマシテハ、斯ウ云フ規定ガ無クモ格
別差支ハナイト考ヘテ居リマス

○委員長(法學博士戸水寬人君) サウスルト地方鐵道
ニ付テノ質問ハ是デ終ツタト思ヒマス、輕便鐵道補助法
中改正法律案ニ移リマス、西君ハ之ニ付テ質問ガアリマス
カ

○西英太郎君 此輕便鐵道補助法ヲ見マスルト、補助ス
ベキ金額ガ年々最高百五十萬圓ニナテ居リマス、現在デ
ハ百五十萬圓ノ最高額ニ達スルダケノ補助金ヲ出シテ居
ルノデアリマス、又ハマダ殘リガアリマス、且又輕便鐵道

會社ガ補助ヲ出願シテ居ルモノニシテ、現在マダ補助ヲサレ
ズニ居ルモノガアリマス

○政府委員(佐竹三吾君) 補助金ノ豫算ト、ソレカラ實
際交付シマシタ總額ト、ソレカラ大正八年ノ一月三十日ノ
決算ヲ申上ゲタイト思ヒマス、四十四年度カラ初メテ此補
助ノ豫算ヲ取ルコトニナタノデアリマス、其當時ハ二十
五萬圓、ソレカラ漸次二十五萬圓、増加シマシテ、大正
六年度ニ百五十萬圓ト云フコトニ法律ヲ改正シマシタ、ソレ
カラ大正七年度ニ百五十萬圓デアリマス、其總額ガ大正
七年度マデガ八百萬圓、サウシテ實際交付シマシタ額ガ、大
正元年以來大正八年ノ一月三十日マデノ決算ニ於キマシテ
其累計ガ三百四十九萬八千八百八十一圓七十七錢、斯
ウ云フコトニナテ居リマス、ソレデ豫算ニ對シマシテ殘額ガ
四百五十萬圓千八百三十三錢、是ダケ今年ノ一月末
ハ、漸次繰越スコトニナテ居リマス、ソレデ累計ハ是ダ
ケニナテ居リマス、唯今補助ヲ出願シテ居リマス會社デ、
マダ補助ノ決定シナイ會社ガ二三アリマス、是ハ當局ニ於
キマシテ會社ノ營業狀態、即チ收支ノ狀態ヲ調べテ居リ
マス、其調ガ出来マスレバ、其出来マシタル毎ニ補助ヲ許
スト云フコトニ致シテ居リマス、出願致シマシテ全然補
助ヲ却下スルト云フコトハ殆ド無イノデアリマス

○西英太郎君 サウシマス、此補助ヲサスルニ付テハ、此輕
便鐵道法ニ準據シテ出来タ鐵道デアレバ、矢張此補助金
ヲ交付スルト云フノデアリマス、營養線デナクテハ出来ヌ
トカ何トカ云フ御内規デモアリマス

○政府委員(佐竹三吾君) 當テハ營養線ニ限ッテ補助ヲ
スル方針ヲ執ツタ時代モアリマシタ、今日ニ於キマシテハ院
線ニ全ク關係ノ無キ鐵道、例ヘテ見マスレバ、沖繩ノ鐵道デ
アルトカ、或ハ院線ト懸離シタ所ノ鐵道ニモ、特ニ今日補助
ヲシテ居リマス、ソレニ對シテハ營養線ニ限ルト云フコトハ
リマセヌ、ソレカラ補助ヲ許シマスコトニ付テハ、先ヅ第一建
設費ト云フモノヲ調べル必要ガアリマシテ、會社ニ依リマシ
テハ、隨分設立當時カラ開業ニ至リマス間ニ、或ハ訴訟
事件ガ起リマシタリ、或ハ重役ノ遣込ガアリマシタリ、建設
費トシテ決算サレマス中ニモ、其鐵道ノ實際ノ財產トシテ
殘デ居ラヌヤウナモノモ大分アルノデアリマス、ソレデアリ
マス、是等ノ點ニ付キマシテ、會社ノ帳簿ニ就テ十分ナル
調査ヲ致シマシテ、サウシテ補助ヲ決定スルコトニ致シテ居
ルノデアリマス

○委員長(法學博士戸水寬人君) 此輕便鐵道補助法
中改正法律案ニ付テハ、モウ質問モアリマセヌヤウデスカ、
其次ノ鐵道抵當法中改正法律案ニ移リ積リデアリマス

○正木照藏君 是ハ政府委員カラドウソ大體ノ御説明ヲ
願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(佐竹三吾君) 此説明書ノ二十九頁ヲ御覽
下サイマス、鐵道抵當法ノ中改正ヲ要シマスル點ガ
一、二、三、四ト四ツニ分ケデアリマス、其ノ一方ヲ申上
ゲマス、鐵道抵當法ハ元々私設鐵道法ニ依テ免許サレ
マシタ鐵道ニ付テノ規定デアリマシテ、其規定ハ明治四十
二年ニ定リマシタ、軌道ノ抵當ニ關スルコトハ其法律ニ準
用セラレマシテ、其軌道ノ抵當ニ關スル法律モ、輕便鐵道
法ニ準用シテ居リマス、ソレデゴザイマス、今日
輕便鐵道法ヲ廢止シ、ソレカラ私設鐵道法ヲ廢シタ結果、
鐵道抵當法ヲ直接地方鐵道法ニ依テ法律ヲ適用スルコ
トニスル必要ガアルノデアリマス、其意味カラ改正ヲ致シ
マス、此三箇條ガソレニ該當スルモノデアリマス、ソレカラ其
次ノ改正ノ要點ハ、私設鐵道法ハ株式會社ニ限ッテ免許
ヲシテ居リマス、然ルニ地方鐵道法ハ株式會社ノ
ミナラズ、他ノ會社、ソレカラ組合、個人、公共團體ニモ免許
ヲスル方針ヲ取ツタノデアリマス、其結果鐵道抵當法ニ
依リマシテ鐵道ヲ競賣致シマスルコトニ、其競賣ニ加ハル資
格者、其資格者ノ範圍ヲ廣メスル必要ガアルノデス、鐵道抵
當法ガ私設鐵道法ニ相當スルヤウニ、即チ私設鐵道株式
會社カ或ハ私設鐵道株式會社ノ發起人、此ニツニ對シテ
競賣人ト云フ資格ヲ認メテ居リマス、然ルニ今申
シマシタ如ク企業ノ主體ヲ廣ク致シタノデアリマス、ソレ
デ競賣人ノ範圍モ之ニ伴ヒマシテ廣クスル必要ガアルノ
デアリマス、其意味ノ改正ガ第五十條、第五十一條、ソレカラ
第五十四條、第六十條、第六十一條、是ダケノ條文ニ影響
ガアルノデアリマス、ソレカラ其次ノ點ハ鐵道ヲ擔保トシテ
持ッテ居リマス、其債權者ガ、抵當權ヲ實行致シマス時
ハ、ソレヲ競賣ニ付スルノデアリマス、其競賣ニ付シタ結果、
競賣人ガ茲ニ出来マシタトキニ、其競賣人ニ對シテハ、矢張
私設鐵道法ノ主義ニ依ッテ、本免許トカ或ハ假免許トカ、
免許ヲ與ヘル主義ヲ取ツテ居リマス、然ルニ地方鐵
道法ニ於キマシテハ、競賣ニ依ッテ鐵道ヲ買ヒマシテモ、ソレ
カラ隨意契約ニ依ッテ鐵道ヲ買ヒマシテモ、所謂鐵道ノ讓
渡デアッテ、鐵道ノ讓渡デアレバ、是ハ新タナル免許デハナク
シテ、鐵道讓渡ノ許可デナル、詰マリ許可ヲ受ケテ鐵道ノ讓
渡ノ契約ヲスルコトガ出来ルト、斯ウ云フコトニ地方鐵道法ハ
規定シテ居ルノデアリマス、鐵道抵當法ニ之ヲ許可ト致
シマシテ、從來ノ如ク更ニ免許ヲ與ヘルト云フヤウナ方針ヲ取
ラナカタノデアリマス、競賣シタ結果更ニ免許ヲ受ケルト云
フコトハ意味ノナイ話デアリマシテ、唯、競賣ニ依ルカ或ハ隨

○正木照藏君 地方鐵道法ニ於テハ、會社モ個人モ一緒ニシテシマツテ、區別ヲ無クシテ居ルノデゴザイマスガ、ソレニ

ナラバ、次ニ移リマス、鐵道船舶郵便法中改正法律案之ニ付テ質問ガアリマスカ——無イヤウデスカラ次ニ移リマス、鐵道營業法中改正法律案、之ニ付テ政府委員ノ説明ヲ求メマス

○政府委員(中川正左君) 鐵道營業法ノ改正ニ付キマ

モノハ公告スレバ直グニデモ出來ルヤウニナッテ居リマス、是ハドウ云フ意味デアリマスカ

○政府委員(中川正左君) 運賃其他ノ運送條件ノ加重ヲ爲サントスル場合ハ、矢張一箇月以内ト二項ニゴザイマス

○正木照藏君 私ノ申シマスノハ運送條件、運賃、其他ノ運送條件ハ殊ニ停車場ニ公告シタル後ニアラザレバ實施スルコトガ出來ナイ、ソレニハ二週間ト云フ字ガ無クナツタ直グニモ出來ルヤウニ見エ、是ハ如何

○政府委員(中川正左君) 其二項ニ公告ノ期間ガ掲ゲテアリマス

○正木照藏君 ソレガ分ラヌノデアリマス、加重セヌ場合ハ如何デアリマス

○政府委員(中川正左君) ソレハ加重シナイ、例ヘバ運送條件ニ付テ言ヒマス、今マデ有料デ載入ヲシタノハ今度ハ無料デ載入ヲスルト云フコトハ、公告サヘスレバ差支ナイノデアリマス、今マデ無料デアッタノハ今度値上ヲスルトカ、載敷料ヲ取ルトカ云フコトハ、一箇月以上公告ヲシナケレバナラヌ

○正木照藏君 此運送條件ト申シマスモノハ、私が講釋スルマデモナク色々ノ事ガアリマス、ソレハ自カラ損益ニ差響イテ來ルモノデアアル、元ノ二週間以上ヲ取ツシマツテ、直グニモ出來ルヤウニナツタ事ハ、此第二項ノ趣旨ト矛盾スルヤウニ考ヘマス

○政府委員(中川正左君) 輕減ノ方ハ——加重若クハ輕減ニナリマシテハ、輕減ニナリマス、運賃ニ付テハ現在ノ所デハ公告ハ要ラヌノデアリマス、ソレト同ジヤウニ、條件ノ方ハ輕減ハ公告サヘスレバ、即時カラ實施ガ出來ル、加重ノ方ハ一箇月以上經ナケレバナラヌ

○正木照藏君 現行法モサウナツテ居リマス、加重ノ場合デアリマス、變更ノ場合ト雖モ知ラヌコトハ必要デアアル、運賃ヲ下ゲマス場合ハ、商取引ニ於テ突然下ゲタスト、賣ル者ガ利益スルカ、買フ者ガ利益スルカ、何レカニ影響ガアル、必ズ高く取ル場合ニノミ、限ッタモノデナイト思ヒマス、例ヘバ一噸十圓ノ運賃ガ七圓ニナル、六圓ニナルスト、商取引ヲスル者ハ前以テ知ラヌ、大變不都合ナコトガアルガ、加重ノ場合ニノミ、一箇月トシテアルガ、加重ノ場合ニ之ヲ限ッタノハドウ云フ譯デアリマス

○政府委員(中川正左君) 是ハ輕減スル場合ハ公告サヘスレバ宜イノデアリマス、加重ノ時デナケレバ荷主ニ不利益ヲ與ヘナイカラデアリマス、併シ輕減ノ場合モ商取引ニ影響スルコトハ御承知デアリマセウ、運賃ガ急ニ十圓ノモノガ七圓ニナツタ、六圓ニナツタスト、賣ル者ガ買フ者ガ誰ガ利益スルカ分ラヌ、突然下ゲレバ商取引ニ影響スルコトハ分リ切デ居ル、加重ノ場合ニハ期間ヲ置クガ輕減ノ場合

ニハ直グヤレト云フコトガ分ラヌ、ドウシテモ是ハ雙方輕減ノ場合ニモシナケレバナラヌ

○政府委員(中川正左君) 御説デアリマス、外國ノ立法例ヲ見マシテモ、加重ノ場合ニ限ッテ公告期間ヲ置クト云フコトガアリマス、輕減スル場合ハ一日公告スルトカ二週間公告スルトカ云フコトハアリマセヌカラ、是ハ必要ナイモノトシテ斯ウ云フ改正ニナリマシタ

○正木照藏君 外國ノ事ハドンナ事ヲヤツテ居ッテモ、事實ガ違ヘバ仕方ガナイ、上ツテ影響スルナレバ下ツテモ影響スル、ドナラデモ商取引ニ於テ關係ガアル、此品物ハ運賃ガ幾ラ——ト計算サレタルモノデアアル、然ルニ突然其運賃ガ十圓ノモノガ六圓ニナツタ、五圓ニナツタト云フ、必ズ影響ガアル、是ハ加重ト云ハナクテ變更ト書イタラドウナリマス、變更ヲナス場合ハ一箇月以上之ヲ公告スルト書イタラ、何カ御異存ガアリマス

○政府委員(中川正左君) 變更ト書イテ加重ト雙方含ムト結構デアリマス、一箇月以上公告スルト云フコトハ、輕減ノ場合ニハ必要ガナイト認メタノデアリマス

○正木照藏君 私ハ繰返シテ申シマス、商賣取引上ノ關係カラ豫想スルナラバ、直グヤツテモ宜イト云フコトハ分ラヌ、商賣人ハ困ル、高クスレバ一箇月以上公告スル、安クスレバ直グヤツテモ宜イト云フコトハ、ソレハ小サナ物ニナルトシレバ宜イカモ知レヌ、大キイ物ノ場合ハサウイカヌ、若シ變更ト云フコトニシマスレバ、何ゾ異議ガアリマス

○政府委員(中川正左君) 害ハゴザイマス、マイガ、ソレダケノ必要ハナイ、例ヘバソレダケ貨銀ガ下ガル、下ガレバ荷主ノ方ハ儲カル、高イト損スル人ガアルカモ知レマセヌ、ヤルト豫メ公告スル相談タケデアリマス、其手續ヲ取ツテモ差支ナカラウト思ヒマス

○政府委員(中川正左君) 仰デアリマス、割引ハ早クスル貨銀ヲ實施スルト云フ必要ハ能ク起リマス、ソレデ此下ゲル方ハ即時カラヤツタ方ガ公衆ノ利益ニナルト思ヒマス

○正木照藏君 是ハ私が解釋スル可シクゴザイマス、現行法カ間違、是ハ餘リ商賣取引ヲシナイ時ニ出來タノデアリマス、向ホ一ツ政府ノ方デ御考ヲ願ッテ置キタイ、ソレカラ第十三條ノ三「鐵道ガ其ノ責ニ歸スベカラザル事由ニ因リ貨物ノ引渡ヲ爲スコト能ハザルトキハ」トアリマス、是ハドウ云フ趣意デアリマス

○政府委員(中川正左君) 例ヘバ此荷受人ノ所在ガ分ラナイト云フ場合ニハ、商法ノ規定ニ依リマス、ソレト云フコト其產物ヲ供託スルコトニナツテ居リマス、或ハ天災ニ依ッテ雨ガ降ッテ引取ガ出來ヌ、又其他鐵道ノ責任デナイ、詰リ荷受

人ノ怠慢ニ依ッテ荷物ヲ取りニ來ナイト云フ一切ノ場合ヲ含ム積リデゴザイマス

○正木照藏君 是ハ此「前四項ノ規定ハ貨物ノ引取期間内ニ其ノ引取ナキ場合ニ之ヲ準用ス」一向其ヤウニナツテ居リマセヌ、此條文ヲ讀ミマス、不可抗力ノ場合ト云フ、斯ウ云フコトガ掲ゲタルガ、鐵道院總裁モ本會議ニ於テ說明ヲ少シ御述ベニナツテ居ル、此「前四項ノ規定ハ貨物ノ引取期間内ニ其ノ引取ナキ場合ニ之ヲ準用ス」ト云フコトニ限ラレテ居ルヤウニ言ハレテ居ルヤウデアアル、第十三條ノ「鐵道ガ其ノ責ニ歸スベカラザル事由ニ因リ貨物ノ引渡ヲ爲スコト能ハザルトキハ」云々ト斯ウ云フコトニ付テ、又御說明ニナツテ居ルヤウデアリマス、例ヘバ荷受人ノ分ラヌ時ハ荷受人ニ聞ク、斯ウ云フ場合ハ第二項ノ「貨物ヲ寄託シタルトキハ鐵道ハ遲滞ナク荷受人及荷受人ニ對シ其ノ通知ヲ發スルコトヲ要ス」ト斯ウ云フコトデアツテ、ドウチガドツチカ分ッテ居ラヌ、倉ニ入レル程ノ大キナ荷物デ、荷出人ガ分ラヌト云フヤウナコトハナイ、少シ「其責ニ歸スベカラサル」ト云フコトガ分リ惡イ

○政府委員(中川正左君) 「其責ニ歸スベカラサル」ト云フコト——此貨物ノ引渡シト云フコトニ一寸附加ヘテ置キタイト思フノデアリマス、貨物ノ引渡ト云フコトハ、事實上ノ引渡デナクシテ、引渡ノ行爲ノ積リデアリマス、詰リ運送契約ノ實行ニ依ッテ引渡スト云フ法律行爲ノコトデアリマス、ソレカラ四項ノ方デ引取ト云フノハ、事實引渡ヲ受ケタモノガ引取ヲスル、即チ法律行爲ハ濟ンデ居ルガ、事實ハマダ荷物が殘ッテ居ル、之ヲ引取ルト云フノガ最後ノ項ノ意味ノ積リナシデアリマス、其區別ヲ致シマス理由ハ、此最後ノ項ニ由リマス、引渡ハ濟ンデ居リマスカラ責任ハモウ荷主ニ移ッテ居リマス、ソレヲ鐵道ノ方デ彼此ノ手續ヲスルコトハ、事務管理者トシテ致シマスコトデ、例ヘバ馬車貨ヲ無暗ニ使ヒ、賃金ガ高クテモヤル、是ハマダ向フニ責任ガナイノミ、鐵道致シマスコトデアリマス、カラヤリマス、最後ノ項ニナリマス、間違ヒマシタ、一項ノ方ハマダ引渡ハ濟マナイデス、荷主ノ利益ヲ成ベク計ツテ、餘リ無駄ノ費用ヲ使ハヌヤウニシマス、終リノ方ニナリマス、荷主ノ責任ニ歸シテ居ルカラ、幾ラ高イ馬車貨ヲ持ッテモ引取ラセルト云フノデ、自ラ事實ハ違ッテ居ルト考ヘテ居ルノデアリマス

○正木照藏君 少シ意味ガ分リマセヌ、準用スレバ倉敷ヲヤツト同ジ事デ、今ノ御説明ニ依ルト、前ノ方ハ圓滿ニ荷主ノ利益ヲ計ツテアルガ、後ノ方ハ少シ懲罰的ニヤルト云フノデス

○政府委員(中川正左君) 倉ニ持ッテ行クマデノ費用ハ、

成ベク安イ馬車賃ヲ拂フ、或ハ安イ人夫ヲ使フト云フノデアリマスガ、最後ノ項ニ於キマシテハ、向フノ怠慢デ、既ニ鐵道ノ責任以外ノモノデアリマスカラ、費用ハ餘リ違ハヌカ知レマセヌガ、其處ノ意味ガ違ッテ居ルト思フノデアリマス

○正木照藏君 益々意味ガ分リマセヌガ、一方ハ是ガ爲メ人夫賃ヤ車賃ヲ無暗ニ高ク取ラレルガ、片一方ハサウデナク安クスルト云フコトノ區別ハ……

○政府委員(中川正左君) ソレハ時ト場合ニ依ッテ荷馬車ガ居ナイコトモアリマセウシ、或ハ高イ人夫ヲ使ハナケレバナライ場合モアリマセウガ、ソコガ事實問題デ違ッテ居ルト思ヒマス

○正木照藏君 準用スルト云フ字ヲ書イテアル以上ハ、之ニ限ッテ引取期間ガ來テモ引取ラヌ、荷物ニ對シテハ懲罰的ノ趣意ヲ以テ荷車賃ヲ掛ケルト云フコトハ一向ニ分ラヌ、又同ジ事デナケレバナラヌ筈デアルノニ……

○政府委員(中川正左君) ソレガ先程説明致シマシタ法律ノマダ契約ガ完了シテ居ナイ場合ノ時ト、完了シテシマッテカラノ時ト違フヤウニ考ヘルノデアリマス、ソレデ準用ト云フ文字ヲ態々使ッタノデアリマス

○正木照藏君 一向要領ヲ得マセヌガ、此第十三條ノ三ノ引渡シヲ爲スコトガ出來ヌ場合ハ、先ヅ以テ荷受人ニ通知スルコトガ穩當デハゴザイマセヌカ、倉ニ入レテ置イテ、サウシテ荷受人ニ通牒セズシテ置イテ、倉庫營業者ニ寄託スルト云フノハ、少シ順序ガ違ッテ居リハセヌカ、近イ處ニ荷受人ガ居ルカモ知レマセヌ

○政府委員(中川正左君) 御説ノ通りデアリマス、ソレデ「スルコトヲ得」ト書イテ、其次ハ「要ス」ト書イテアルノデアリマス、前後ハシテ居リマスガ、趣旨ハソコデアリマス

○正木照藏君 サウスルト本來カラ言フト、先ニ「通知ヲ發スルコトヲ要ス」ト云フノガ前デスネ

○政府委員(中川正左君) 左様デゴザイマス

○正木照藏君 ドウモ能ク分リマセヌガ、尙又熟考致シマシテ後カラ意見ヲ述ベマス

○委員長(法學博士戸水寛人君) 鐵道營業法中改正法律案ノ質問ハゴザイマセヌカ、ソレデハ今日ハ是デ止メテ、此次ハ四日カ五日頃ニナリマス、ハッキリ分リマセヌケレドモ、何レ公報ヲ以テ通知ヲ致シマス、散會シマス

午後四時十一分散會